

令和7年度
(2025年)
教 育 要 覧
利府町の教育



荒川静香モニュメントとシンボルツリー

宮城県利府町教育委員会

〒981-0112

宮城県宮城郡利府町利府字新並松4番地

TEL 022-767-2179

FAX 022-767-2108

町民憲章

わたしたちは、緑と光に満ちた未来に羽ばたく町、利府町の町民です。

先人の築いた輝かしい文化と、伝統を大切にした魅力あふれた町を築くため、ここに憲章を定めます。

- 1 わたしたちは、美しい自然を大切にし、調和のとれた緑の町を守ります。
- 1 わたしたちは、働くことを喜び、活力みなぎる豊かな町を築きます。
- 1 わたしたちは、人の和を尊び、きまりを守る明るい町をめざします。
- 1 わたしたちは、教養を高め、心豊かなすぐれた文化の町を育てます。
- 1 わたしたちは、健康につとめ、安らぎのある住みよい町をつくります。

昭和62年10月1日制定

子ども憲章

利府の未来を担うすべての子どもが、
遊ぶことを大切にし、自ら考え、行動し、心豊かに育つために、
ここに憲章を定めます。

わたしたち利府の子どもは、

いろいろな友だちと元気に遊び、心と体を鍛えます。
支えになってくれるかけがえのない家族や友だちをつくり、大切にします。
地域の人々と共に豊かな自然を守り、よいふるさとになるよう努力します。
誰にでもやさしく、思いやりを持ち、感謝できる人になります。
夢や希望を持ち続け、自信を持って前向きに自分の道を歩んでいきます。

わたしたち利府の大人は、

かけがえのない子どもの生命を守り、子ども一人ひとりとしっかり向き合う家庭をつくれます。
子どもの個性と夢や希望を大切にし、ひたむきな生き方を支援します。
自然や文化を大切にし、子どもが誇りを持てるまちづくりに努めます。

平成15年1月1日制定

十符の里の由来

町では十符（とふ）の里をシンボルネームとして使用しています。

十符は、町の昔の呼び名で、町名の由来となっています。

～十符とは～

十符の菅薦（すがごも）に由来し、沢辺に生いしげる菅（すげ）を乾燥させ編み上げた敷物を指します。

編目が十筋あることから、十符とよばれました。

いにしえの頃、菅薦はしばしば都に献上され、そのひなびた風情が大宮人たちの果てしないみちのくへの夢を大いにふくらませたと考えられます。

「夫木和歌抄」には

『みちのくの十符の菅薦
七符には君をねさせて
われ三符にねむ』

と歌われており、十符の里は歌枕の一つに数えられました。

この菅薦の原料になった菅が利府町菅谷付近の産出とみられることから、平安時代から鎌倉時代にかけて利府町の地域は「十符」とよばれていました。

※ 令和3年度から十符の菅薦復元制作を実施しています。（P 33）



【町花】

梨の花



【町章】

利府町の「リ」と「フ」を図案化したもので、全体は若芽を意味し、町の未来への発展を表現したものです。



【町木】

榎の木

目 次

1	利府町の概要	
	（１）位置と地勢	1
	（２）人口と世帯数の推移	2
	（３）学校位置図	
	（４）児童・生徒数	3
2	教育振興基本計画	4
3	教育委員会	
	（１）利府町教育委員会のあゆみ	14
	（２）教育委員会の組織と活動	19
	（３）教育委員会組織図	21
4	附属機関	
5	利府町の志教育「町は一つの学校」	22
6	令和7年度予算	23
7	教育行政の概要	
	教育総務課	
	・総務学事係	24
	・学校施設係	25
	・教育指導係	26
	・学校給食センター	29
	生涯学習課	
	・生涯学習係	31
	・文化振興・リフノス係	33
	・教育委員会関係機関一覧	35
8	教育委員会関係施設	
	・文化交流センター「リフノス」	36
	・郷土資料館	37
9	学校教育	
	・利府小学校	39
	・利府第二小学校	41
	・利府第三小学校	43
	・しらかし台小学校	45
	・青山小学校	47
	・菅谷台小学校	49
	・利府中学校	51
	・しらかし台中学校	53
	・利府西中学校	55
10	各種委員名簿	57

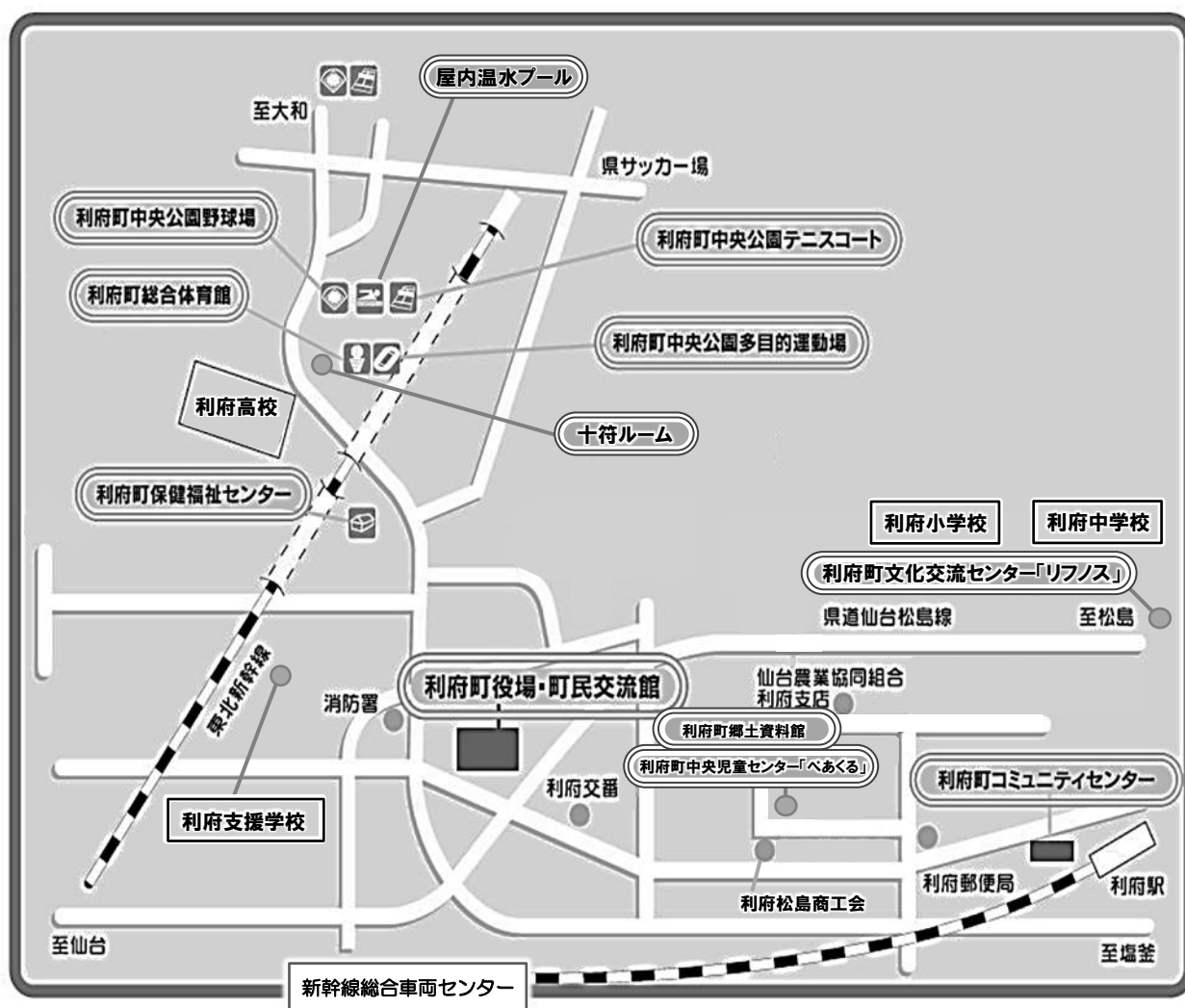
1 利府町の概要

(1) 位置と地勢

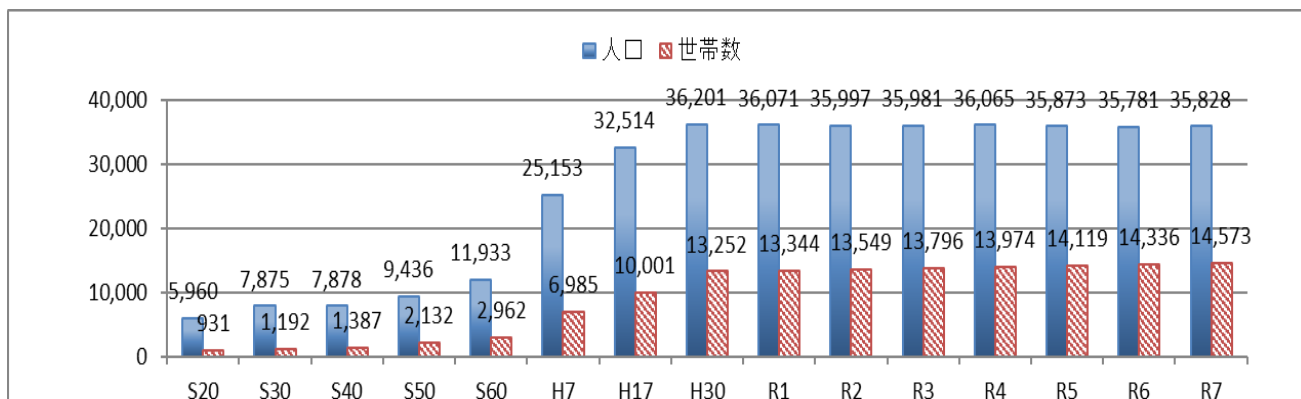
利府町は、宮城県のほぼ中央部に位置しています。総面積は44.89Km²であり、地形は東西約12km、南北約7kmで東部を松島町、西部を富谷市、南部を仙台市及び多賀城市、塩竈市、北部を大和町と大郷町の四市三町に隣接しています。

歴史上、古くは多賀城の国府に、近世に入ってからには仙台城下に接していることから北方の要衝として栄えています。また、仙台市の中心部まで約30分の通勤・通学圏でもあり、西部の新興住宅団地を中心に人口の増加傾向が続いています。

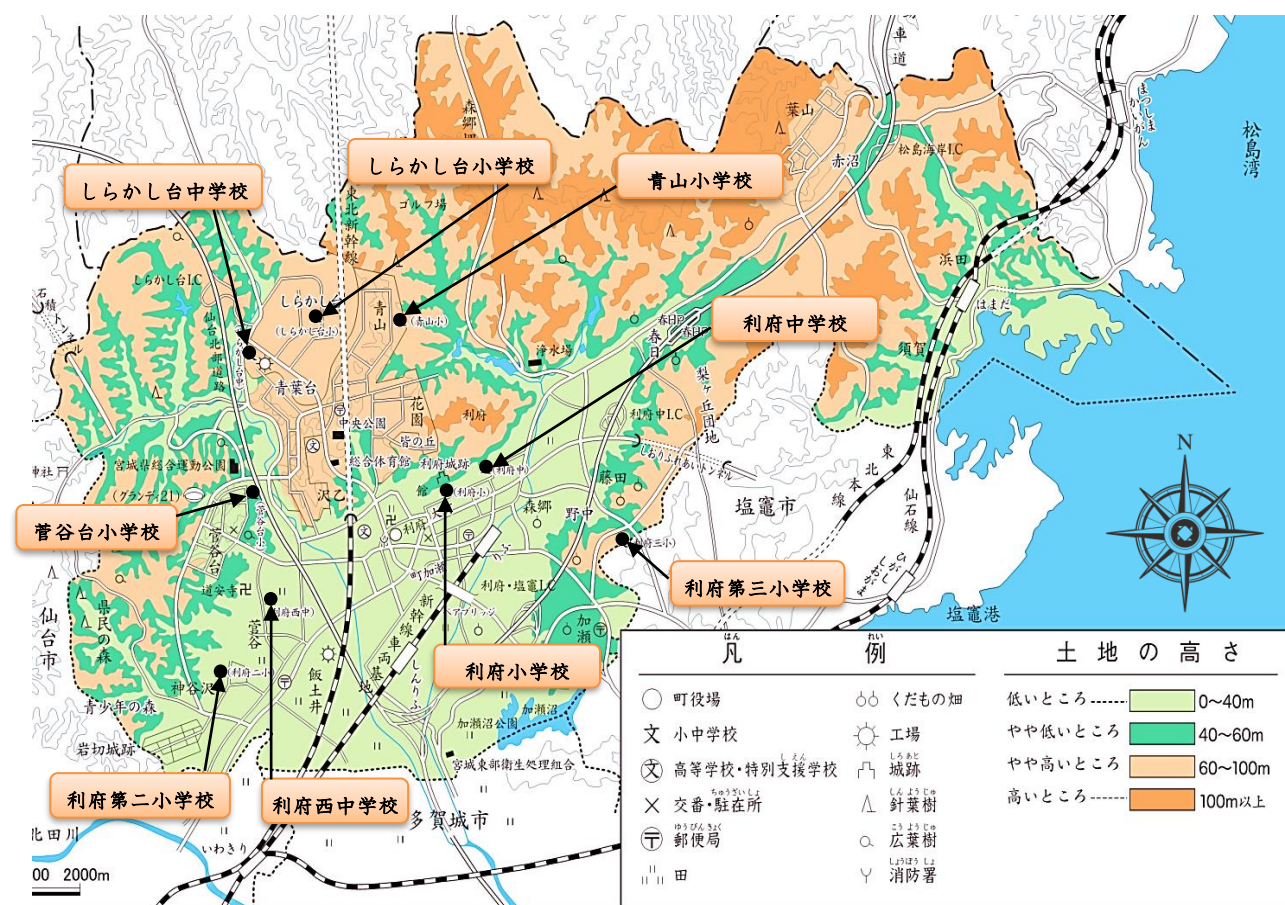
本町は、『もっと先へ、チャレンジ利府！～みんなの夢がかなうまち～』を総合計画のスローガンに掲げ、優れた立地性や地域資源を生かし、町民が将来にわたって幸せを実感し続けられる「持続可能なまち」への発展を目指してまちづくりを進めています。



(2) 人口と世帯数の推移（令和7年5月1日現在）



(3) 学校位置図



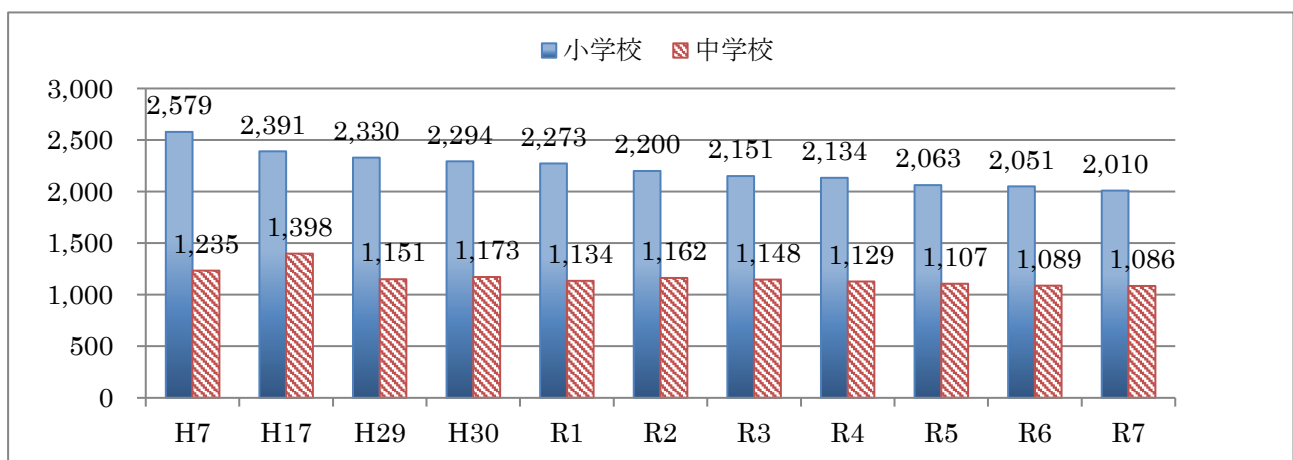
(4) 児童・生徒数（令和7年5月1日現在）

児童・生徒数

小学校	児 童 数															
	普 通 学 級							支 援 学 級								合計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	知的	情緒	病弱	言語	肢体	難聴	弱視	小計	
利府	92	106	93	100	90	78	559	7	4	1	-	-	1	-	13	572
利府二	60	65	57	55	63	65	365	9	8	-	-	-	1	-	18	383
利府三	61	63	63	67	67	63	384	16	2	1	-	-	1	-	20	404
しらかし台	41	34	45	45	39	35	239	5	3	-	-	-	-	-	8	247
青山	28	35	31	49	46	57	246	5	5	-	-	-	-	-	10	256
菅谷台	12	23	14	31	31	33	144	2	1	1	-	-	-	-	4	148
計	294	326	303	347	336	331	1,937	44	23	3	-	-	3	-	73	2,010

中学校	生 徒 数															
	普 通 学 級							支 援 学 級								合計
	1年	2年	3年	-	-	-	小計	知的	情緒	病弱	言語	肢体	難聴	弱視	小計	
利府	152	156	152	-	-	-	460	11	2	1	-	-	-	1	15	475
しらかし台	85	100	104	-	-	-	289	3	6	-	-	-	1	-	10	299
利府西	100	94	107	-	-	-	301	4	6	1	-	-	-	-	11	312
計	337	350	363	-	-	-	1,050	18	14	2	-	-	1	1	36	1,086

児童・生徒数推移



第2期利府町教育振興基本計画

(1) 目指す姿

本計画を着実に進めることにより、計画期間である10年間で次のような姿が実現していることを目指すものとします。

学校・家庭・地域社会が一丸となって、個性が輝き、豊かな心と高い志をもち、チャレンジし続ける十符っ子を育んでいます。

そして、町民が生涯にわたり、多様に生き生きと学び、ふるさと利府の文化を愛しむ地域社会が形成されています。

(2) 計画の目標

目標1「志教育」

高い志と思いやりの心をもつ、心身ともに健やかな十符っ子を育む

目標2「学力向上」

夢や希望の実現に向け、確かな学力をもつ十符っ子を育む

目標3「地域連携」

学校・家庭・地域総がかりでの教育力の充実と子どもを守り育てる環境を整備する

目標4「文化・歴史・郷土愛」

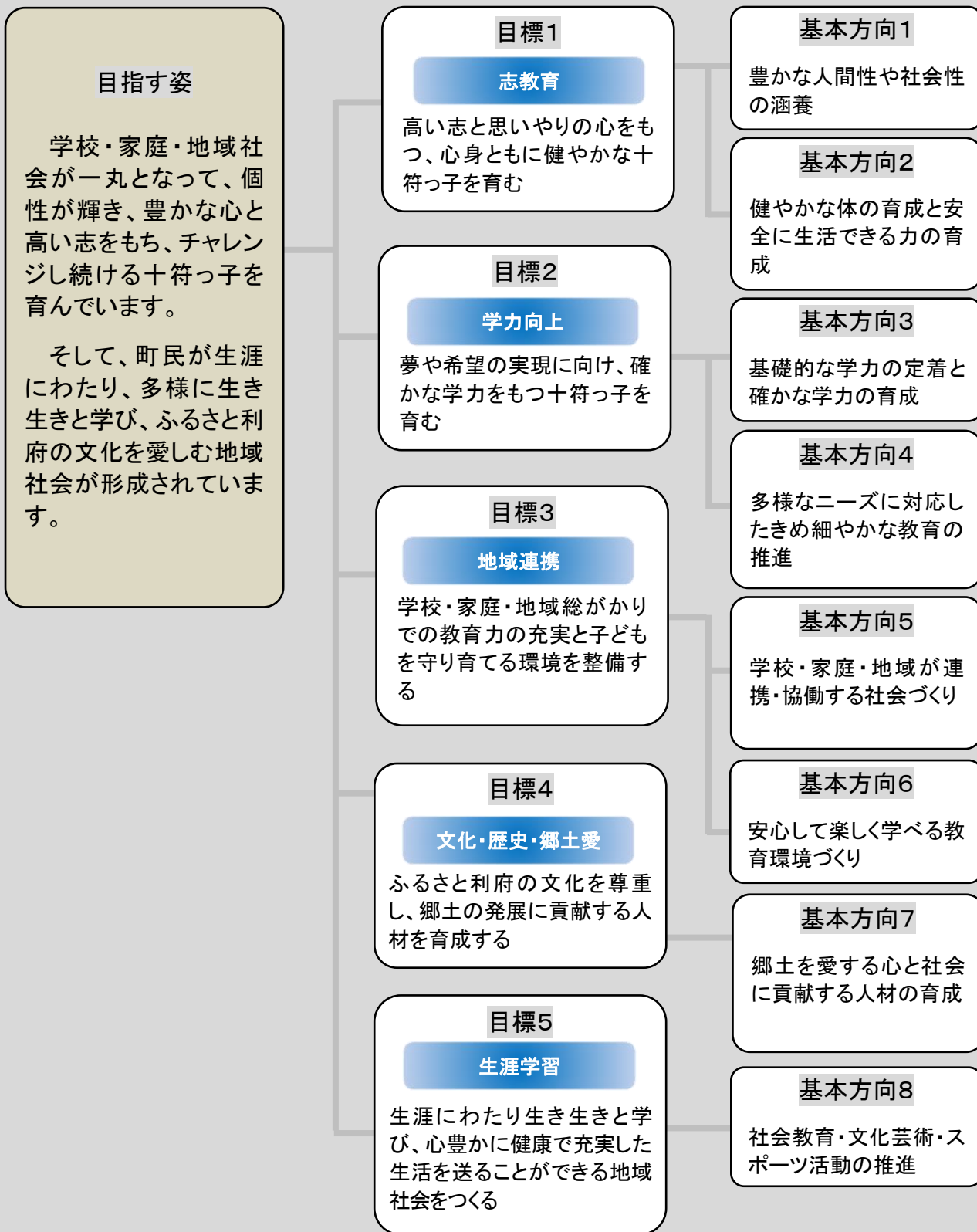
ふるさと利府の文化を尊重し、郷土の発展に貢献する人材を育成する

目標5「生涯学習」

生涯にわたり生き生きと学び、心豊かに健康で充実した生活を送ることができる地域社会をつくる

(3) 施策の全体体系

計画の理念として掲げた「目指す姿」と5つの「計画の目標」のもと、それらの実現に向けて実施する「施策の基本方向」を、8つに分けて取り組んでいきます。



※令和6年度より「地域に根ざしたスポーツによるまちづくり」を推進する体制をさらに強化するため、教育委員会が所管するスポーツ振興に関する事務分掌を町長事務部局へ移行しております。

なお、中間年度である令和9年度に見直しを行う予定としております。

目標１「志教育」

高い志と思いやりの心をもつ、心身ともに健やかな十符っ子を育む

基本方向１ 豊かな人間性や社会性の涵養※

（１）「利府町志教育」の充実

子どもの成長段階に応じ、児童生徒一人ひとりが人や社会とかかわりながら、学習や体験活動の経験により学ぶ意欲や夢や希望を持ち、可能性に挑戦する力を育成します。また、喜びや楽しさを実感でき、多様な人と協働する充実した学校生活を送り、主体的・対話的で深い学びにより生きる力を育むことができるように、系統的な教育活動を通じて「志教育」のさらなる推進を図ります。

（２）感性豊かな子どもの育成

自他の命を大切にするとともに、自然を愛する心・それぞれの個性や立場を尊重する思いやりの心・社会の一員としての規範意識を育てる教育を、ブラザーシップや多様な体験活動を通して推進し、豊かな人間性を形成し、創造性や自己肯定感等の確かな「心」の成長を支援します。また、自分自身の考えや思うことを伝え、相手の言うことを理解できるコミュニケーション力の育成に取り組みます。

重点的取組

- ① ３シップを柱とした教育活動の実施
- ② ブラザーシップによる思いやりのある人間関係の育成
- ③ 発達段階に応じた自助・共助・公助の心を育む防災教育の推進

※涵養・・・自然に水がしみこむように徐々に教え養うこと。

基本方向 2 健やかな体の育成と安全に生活できる力の育成

(1) 食育の推進

学校給食と各教科との関連を図った指導の充実を図るとともに、キャベツクラブ等の地域ボランティアとの食に関する体験や交流を通して食文化や地産地消、自然の恵みや勤労の大切さ等についての理解を深め、児童生徒が一生を通じて健康的な食生活を送れるように食育を通した健康教育を推進します。

(2) 健康な体づくりの推進

子どもたちがスポーツに親しみ、自ら体を動かそうという意欲を引き出し、子どもの基本的生活習慣の定着を図り、運動好きな子どもを育てる教育活動を推進し、生涯にわたる運動習慣の確立を目指します。また、地域や民間企業の専門的指導力を有する人材の部活動への活用など取組を進め、児童生徒がスポーツに取り組める環境づくりを推進します。

(3) 学校保健の充実

児童生徒の心身の健康の保持増進を図るとともに、学校の教育活動を通じて、子どもたちに自分の心と体への関心をもたせ、食事・睡眠・運動の大切さを理解して自分と他の人の健康の保持増進を図ることができる能力を育成するため、家庭・地域と連携して保健教育の充実を図ります。

重点的取組

- ①学校給食での地場産野菜などの活用を通した食育
- ②運動好きな子どもを育てる教科体育の改善
- ③基本的生活習慣の確立と心と体の健康づくり

目標 2 「学力向上」

夢や希望の実現に向け、確かな学力をもつ十符っ子を育む

基本方向 3 基礎的な学力の定着と確かな学力の育成

(1) 基礎的な知識の確実な習得と活用する力の伸長

学年段階や児童生徒一人ひとりの学習状況に応じて、小学校における専科制、交換授業や少人数指導など学習指導体制の工夫・改善を図り、基礎的な学力の確実な定着を図るとともに、児童生徒の可能性を最大限伸ばせるように確かな学力の育成を図ります。また、学校・家庭・地域の密接な連携のもと、基本的生活習慣や学習習慣の定着などに取り組み、町全体で学習力向上を目指します。

(2) ICT教育の推進

ICTの教育効果と活用する上での配慮点を十分考慮し、新たな学びの展開に向けて、子どもの発達段階に応じた情報活用能力を育成するとともに、情報モラル教育・情報リテラシー教育を推進します。

(3) 国際理解を育む教育の充実

グローバル化の進展の中で、国際共通語である英語力の向上は、非常に重要なものであることから、生きた英語を学ぶ機会の創出と、英語教育の一層の充実・強化を図ります。

重点的取組

- ①基礎的な学力の向上に向けた授業研究の実施
- ②ICTを活用した学校教育と情報モラル教育の充実
- ③学校教育における英語指導の充実と国際理解教育の推進

基本方向 4 多様なニーズに対応したきめ細やかな教育の推進

(1) 特別支援教育の支援体制の強化

発達障害を含め障がいのある子どもの自立や社会参加に向けて、チャイルドシップによる支援体制を構築するとともに、一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育環境の整備と相談体制の強化を推進します。

(2) 学校不適応への支援対策の強化

学校不適応児童生徒の学習意欲の向上や自立心・社会性を育てるため、家庭や医療、福祉等の関係機関と連携を図りながら、利府町子どもの心のケアハウス「十符ルーム」を活用し、不登校児童生徒が学校復帰に向けて学習する居場所を整え、きめ細かで寄り添う支援・相談体制の充実を図ります。

(3) 子どもたちの心のケアの充実

いじめ防止等に対する体制の強化、学校・家庭等での悩みを抱える子どもや、災害等で被災した子ども等、心のケアを要する子どもたちへきめ細かな支援の充実を図ります。

(4) 多様な個性が生かされる教育の推進

子どもの力を最大限に伸ばす教育を推進するとともに、一人ひとりの特性に応じた適切な配慮や支援を行い、多様な個性を尊重し、互いに認め合う意識や心を育みます。

重点的取組

- ①関係機関との連携による支援体制づくり
- ②いじめ・不登校等や子どもの悩みに寄り添う相談支援体制の強化
- ③不登校児童生徒の居場所づくり

目標 3 「地域連携」

学校・家庭・地域総がかりでの教育力の充実と子どもを守り育てる環境を整備する

基本方向 5 学校・家庭・地域が連携・協働する社会づくり

(1) 家庭教育への支援と連携

関係機関等と連携し、親としての「学び」と「育ち」を支援する学習機会や子育て相談の場を提供するとともに、子育てを支援する情報の提供や家庭教育を支える人材の育成を行うなど、地域全体で子育てと家庭教育を支援する体制を構築し、家庭の教育力の向上を目指します。

(2) 次世代を担う子どもの育成支援

子ども 110 番の家による見守り等の支援、地域ぐるみで子どもの安全を守る活動及びブラザーシップによる健全育成活動を推進します。

また、コミュニティシップにおける世代間交流活動や自然体験活動、社会体験活動など様々な体験を通じて、子どもと学校を支え守る地域づくりに取り組むことで、地域の教育力の向上を図ります。

(3) 幼児教育との連携・接続の強化

生活習慣の基礎・基本と学ぶ力の育成を図り、小学校への円滑な移行を目指します。このため、チャイルドシップにより保育所・子ども園・幼稚園・小学校の連携ネットワークをさらに深めるとともに、交流学习を継続して推進します。

重点的取組

- ①各種子育て支援団体との連携と家庭教育支援チーム活動の促進
- ②児童生徒を健全に育成するためのブラザーシップ活動支援
- ③コミュニティシップにおける地域人材の活用
- ④チャイルドシップによる保幼小の交流学习の展開

基本方向6 安心して楽しく学べる教育環境づくり

(1) 教職員を支える環境づくりの推進

教員の資質と指導力向上を目指すとともに、学校の抱える課題に対応するため、専門員等による支援や各学校における校内研修の充実を図るとともに、スクールシップの連携強化を図ります。また、働き方の改善等を図り、教員が子どもと向き合える時間を確保するとともに、教職員が職務に専念できるよう健康管理対策の充実を図ります。

(2) 学びのセーフティネットの構築

保護者の教育に関する経済的な負担の軽減を図るため、就学支援を継続して実施し、学習環境の充実に努めます。また、子どもの居場所づくり事業等の実施により安全・安心な居場所の確保を推進します。

(3) 教育環境の整備

児童生徒が質の高い教育環境のなかで意欲的に学び、健康で豊かな心を育み、生き生きと学校生活を送れるように、学校施設の計画的な改修・改善、並びに教材・教具の充実に取り組むとともに、デジタル教科書の導入等を推進するなど、教育DXの充実を図ります。

(4) 学校安全体制の確立

災害等に備え、学校を含めた地域の防災力及び減災力の向上と、災害時における安全教育を実施します。また、交通安全（通学路を含む）、生活安全（防犯を含む）の総合的な学校安全体制の確立を図り、安全・安心なまちづくりの一層の充実を図ります。

重点的取組

- ①指導力向上を図る校内外の研修の実施・スクールシップ連携強化
- ②就学支援の継続
- ③子どもの居場所づくり事業の実施
- ④学校施設・設備の計画的な改修・改善
- ⑤地域をはじめとする関係機関と連携した防災・安全体制づくり

目標 4 「文化・歴史・郷土愛」

ふるさと利府の文化を尊重し、郷土の発展に貢献する人材を育成する

基本方向 7 郷土を愛する心と社会に貢献する人材の育成

(1) 伝統・文化に親しむ心の育成

郷土の歴史について理解を深め、郷土を大切に思う気持ちをもつことができるように、地域とともに郷土の伝統・文化に触れる機会の拡充を図ります。

(2) ふるさとの将来を担う人材の育成

学校・地域・企業が連携・協働しながら、キャリアシップにより職業体験や農業体験等を体験することにより、児童生徒一人ひとりのふるさとへの愛着心の醸成と地域に貢献する人材の育成を図ります。

(3) 文化財の保護と活用

地域の宝である文化財は、後世へ保存・継承するとともに展示の機会を増やし、開発にあたっては、埋蔵文化財（遺構・遺物）に影響を及ぼすことが無いよう注意し、地域に残る貴重な文化財を、地域活性化のため効果的に利活用するよう創意工夫を図ります。

重点的取組

- ①学習活動の充実と地域の活性化につながる郷土資料館の有効活用
- ②文化遺産の保存整備と効果的活用
- ③キャリアシップによる人材の育成
- ④十符の菅薦復元制作事業の実施

目標 5 「生涯学習」

生涯にわたり生き生きと学び、心豊かに健康で充実した生活を送ることができる地域社会をつくる

基本方向 8 社会教育・文化芸術・スポーツ活動の推進

(1) 生涯学習の推進

生涯にわたり学び続けることができる環境づくりを進め、学びと実践の循環の形成に取り組むとともに、その成果をさまざまな形で生かすことのできる生涯学習社会の実現を図ります。

(2) 文化・芸術活動の推進

利府町文化交流センター「リフノス」を中心として文化・芸術活動を推進する指導者や団体の育成及び支援に努め、創造性豊かな新しい利府の文化を生み出す環境づくりを推進します。

(3) 町民の健康、体力づくり活動の推進

社会体育施設や学校施設の充実及び活用を図り、生涯にわたって健康で生き生きとした生活を送ることのできる環境づくりを推進します。また、スポーツを通じた目指す姿を示し、生涯にわたってスポーツに親しむ機会を提供します。

重点的取組

- ①公民館活動に関する学習機会と情報の提供
- ②リフノスを中心とした文化芸術活動等を担う人材・団体の育成
- ③スポーツを通じた健康づくりと地域間交流の推進
- ④町民の読書活動の推進

※令和6年度より「地域に根ざしたスポーツによるまちづくり」を推進する体制をさらに強化するため、教育委員会が所管するスポーツ振興に関する事務分掌を町長事務局へ移行しております。

なお、中間年度である令和9年度に見直しを行う予定としております。

3 教育委員会

(1) 利府町教育委員会のあゆみ

年 月		内 容
明治	5 年 8 月	円城寺を仮校舎として第二六番小学校（利府小学校）開校
	6 年 7 月	加瀬小学校開校
	8 年	菅谷小学校開校
	16 年 9 月	加瀬小学校を利府小学校に併合
	18 年 3 月	菅谷小学校を利府小学校に併合
	19 年 12 月	利府小学校を利府高等尋常小学校に改称
	22 年 7 月	赤沼分教場開設
		利府高等尋常小学校を利府尋常高等小学校に改称
	28 年 2 月	菅谷分教場開設
昭和	16 年 4 月	利府尋常高等小学校を利府国民学校に改称
	22 年 4 月	利府国民学校を利府村立利府小学校に改称
		利府村立利府中学校開校（利府小学校に併設）
	27 年 11 月	利府村教育委員会の設置
	42 年 10 月	町制施行
	44 年 7 月	利府小学校プール完成
	45 年 2 月	利府小学校体育館完成
	12 月	利府町体育協会設立
	46 年 4 月	利府小学校赤沼分校を本校に統合
	7 月	利府町子ども会育成会結成
	10 月	学校給食センター完成
		小中学校完全給食開始（栄養指導センターを併設）
	49 年 10 月	浜田地区中倉に瓦窯跡を発見
	50 年 4 月	社会体育推進委員を 11 地区に委嘱
	5 月	利府町芸術文化協会発足
	11 月	第 1 回利府町文化祭開催
	52 年 3 月	森郷川袋地区で古墳群発見
	4 月	利府第二小学校開校
	6 月	利府町スポーツ少年団結成
	57 年 4 月	利府第三小学校開校
	58 年 3 月	利府第三小学校校舎増築・体育館落成
	59 年 4 月	宮城県利府高等学校開校
	10 月	利府町総合体育館オープン
		第 1 回利府町子どもまつり開催
	60 年 4 月	硯沢窯跡、大沢窯跡を発掘調査
	7 月	縄文時代の集落跡六田遺跡を発掘調査

年 月		内 容
昭和	61 年 2 月	利府中学校校舎改築工事完成
	62 年 5 月	八幡崎 B 遺跡を発掘調査
	10 月	町民憲章・老人憲章制定
平成	63 年 5 月	郷楽遺跡を発掘調査
	元年 4 月	宮城県立利府養護学校開校
	2 年 7 月	本町で全国高等学校総合体育大会サッカー大会開催（～8 月）
	3 年 2 月	十符の里プラザオープン
	3 月	学校給食センター新築工事完成
	3 年 4 月	しらかし台小学校開校 利府町勤労青少年ホームオープン
	4 年 4 月	しらかし台中学校開校
	9 月	町内の小中学校、毎月第二・四土曜日を休校日とする
	6 年 4 月	利府町郷土資料館オープン
	7 月	公民館図書のコピューターによる貸し出しがスタート
	7 年 4 月	青山小学校開校
	9 年 4 月	利府町中央公園（十符の里パーク）オープン
	11 年 4 月	菅谷台小学校開校
	12 年 4 月	みんなのお昼ポテト館完成
	7 月	大貝窯跡群を発掘調査
	13 年 4 月	利府西中学校開校
	9 月	第 5 6 回国民体育大会
	14 年 4 月	学校完全週 5 日制実施、行政改革に伴い組織改正（班制の導入）
	6 月	ワールドカップサッカー大会
	15 年 1 月	子ども憲章制定
	10 月	ワールドカップ記念サッカー大会
	11 月	第 1 回スクールバンドフェスティバルの開催
	16 年 5 月	河北美術展利府展の開催
	6 月	考古資料 2 点を町指定文化財に指定（指定第 1 号・2 号）
	11 月	生涯学習センター・郷土資料館オープン 利府町図書館条例制定により公民館図書室が利府町図書館としてスタート 考古資料 1 点を町指定文化財に指定（指定第 3 号）
	17 年 2 月	考古資料 2 点を町指定文化財に指定（指定第 4 号・第 5 号）
	4 月	行政改革に伴い組織改正、1 課 6 班から 2 課 5 班に改める
	6 月	十符っ子ブラザーシップを設立
	18 年 3 月	利府町図書館基本計画、利府町子ども読書活動推進計画の策定

年 月		内 容
平成	18 年 4 月	新たな通学区域の実施（小学校） 十符っ子スクールプラン（サポートティーチャー、特別支援助手の配置）を開始
	19 年 2 月	りふ・わくわく広場の実施
	19 年 3 月	小・中学校入学支援事業の実施
	4 月	新たな通学区域の実施（中学校）
	9 月	利府町スクールシップの実施
	20 年 5 月	硯沢窯跡を発掘調査
	21 年 3 月	楽天 2 軍の本拠地決定
	4 月	東部地区スクールバスの運行開始 宮城県立利府養護学校から宮城県立利府支援学校に改称
	22 年 4 月	給食センター業務の一部民営化を開始 学校徴収金支援事業の実施
	8 月	利府町キャリアシップの実施（志教育の 3 シップが整う）
	23 年 3 月	東日本大震災
	4 月	利府町図書館が優良図書館として文部科学大臣から表彰 第 2 次利府町子ども読書活動推進計画の策定
	11 月	第 1 回十符っ子の日～感謝と誓いのつどい～の実施
	24 年 1 月	キャリア教育の充実発展に尽力したことにより利府町教育委員会が文部科学大臣表彰受賞
	8 月	春日パーキングエリアに文化財展示室完成
	25 年 3 月	利府町教育振興基本計画の策定
	26 年 1 月	利府第二小学校トイレ改修工事完成
	3 月	利府第三小学校・しらかし台小学校トイレ改修工事完成
	4 月	利府町チャイルドシップ実施
	12 月	利府町いじめ防止基本方針策定
	27 年 3 月	青山小学校トイレ改修工事完成 利府第二小学校・利府第三小学校・しらかし台小学校太陽光発電設備設置
	4 月	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律施行 館ヶ沢 A 遺跡を発掘調査
	5 月	第 1 回利府町総合教育会議
	6 月	利府町教育等の振興に関する施策の大綱策定 町内小中学校屋内運動場天井等落下防止改修工事完成
	28 年 3 月	青山小学校・菅谷台小学校・利府中学校・しらかし台中学校・利府西 中学校太陽光発電設備設置 利府第二小学校・しらかし台小学校 LED 照明灯改修工事完成 第 3 次利府町子ども読書活動推進計画の策定

年 月		内 容
平成	28 年 4 月	利府町コミュニティシップ実施 (志教育の 3 シップとそれを支える 2 シップが整う)
	7 月	リオオリンピック閉会式への協力人文字作成 (FROM JAPAN) (利府高校・利府支援学校・町内小中学校 9 校 総勢 4,338 名) 利府第三小学校 LED 照明灯改修工事完成 硯沢窯跡を発掘調査
	11 月	放課後子ども教室事業 in 三小「Sun Pear Class」開始
	29 年 2 月	利府中学校トイレ改修工事完成
	3 月	利府中学校テニスコート整備工事完成
	7 月	利府町子どもの心のケアハウス (十符ルーム) 開設 本町で全国高等学校総合体育大会の開催 (～ 8 月) (開催競技: バレーボール・サッカー・アーチェリー・水泳)
	8 月	利府第三小学校受水槽災害復旧工事完成
	30 年 2 月	しらかし台中学校トイレ改修工事完成 利府町教育振興基本計画 (平成 29 年度 見直し版) の策定
	8 月	利府中学校 LED 照明灯改修工事完成
	12 月	利府小学校校舎建替え工事完成 中央公園野球場グラウンド改修工事完成
	31 年 2 月	菅谷台小学校トイレ改修工事完成
令和	元年 6 月	しらかし台小学校・しらかし台中学校プール改修工事完成
	2 年 2 月	利府西中学校トイレ改修工事完成 利府西中学校・みんなのお昼キャロット館災害復旧工事完成
	3 月	利府小学校・利府第二小学校・しらかし台中学校災害復旧工事完成 小中学校空調設置工事完成 学校施設等長寿命化計画策定 第 2 次利府町文化芸術振興基本方針策定
	6 月	青山小学校プール改修工事完成
	9 月	青山小学校 LED 照明灯改修工事完成
	12 月	利府町小・中学校校内通信ネットワーク整備事業完了
	3 年 1 月	児童生徒 1 人 1 台タブレット端末の運用開始
	2 月	利府小学校トイレ改修工事完成 利府町体育施設長寿命化計画策定
	3 月	十符の里プラザ閉館
	4 月	行政改革に伴い組織改正、2 課 5 班から 2 課 8 係に改める 利府町文化センター「リフノス」指定管理者制度を導入し開館準備開始 沢乙北公園テニスコート人工芝整備

年 月		内 容
令和	3 年 5 月	羽黒前遺跡を発掘調査
	7 月	利府町文化交流センター「リフノス」開館 (図書館・公民館・文化会館)
		東京オリンピックフラワーレーンプロジェクト
	12 月	小中学校等非接触型自動水栓改修工事完成
	4 年 3 月	歴史資料 1 点、考古資料 1 点を町指定文化財に指定 (指定第 6 号・第 7 号)
	4 月	行政改革に伴い組織改正、2 課 8 係から 2 課 6 係に改める 利府町総合体育館指定管理者制度導入 学校給食費の公会計化
	7 月	利府町郷土資料館公式キャラクターにあさガオー・みヤギー就任
	5 年 3 月	第 4 次利府町子ども読書活動推進計画の策定
	4 月	行政改革に伴い組織改正、2 課 6 係から 2 課 5 係に改める 第 2 期利府町教育振興基本計画の策定 学校給食費無料化事業開始 (小学校 6 年生、中学校 3 年生)
	6 年 4 月	郷土資料館リニューアルオープン 学校給食費無料化事業対象拡大 (小学校 6 年生、中学校 3 学年全て) 天然記念物 2 点を町指定文化財に指定 (指定第 8 号・第 9 号)
		利府町教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例制定により、 「スポーツに関すること (学校における体育に関するものを除く。)」を町長事務部局に移管
	7 年 3 月	利府中学校弓道場整備工事完成

（２）教育委員会の組織と活動

利府町教育委員会は教育長（不在）及び４人の委員で構成されています。教育長及び委員は、人格が高潔で、教育、学術及び文化に関し識見を有するもののうちから町長が議会の同意を得て任命します。

教育長（職務代行委員）が委員会の会議を開催し、委員会を代表します。教育委員会の指揮監督の下に教育委員会の所掌事務の執行にあたります。

教育長の任期は３年、委員の任期は４年で、毎月１回の定例会議のほか、必要に応じて開催される臨時会議に出席し、教育に関わる事案を審議し決定します。



教育長職務代行委員
村 松 淳 司



委 員
高 田 修



委 員
坂 下 咲希恵



委 員
小 島 優 子

教育長・教育委員 （令和７年４月１日現在）

職 名	氏 名	任 期	備 考
教 育 長	—	—	—
教育長職務代行委員	村 松 淳 司	令和 6. 10. 1～令和 10. 9. 30	平成 28. 10. 1 から就任
委 員	高 田 修	令和 5. 1. 1～令和 8. 12. 31	平成 28. 12. 16 から就任
委 員	坂下 咲希恵	令和 5. 4. 1～令和 9. 3. 31	令和 5. 4. 1 から就任
委 員	小島 優子	令和 5. 10. 1～令和 9. 9. 30	令和 5. 10. 1 から就任

歴代教育長

氏 名	就 退 任 年 月 日
水 間 孝 寿	昭和 27. 11. 1～昭和 28. 3. 31
鈴 木 秀 雄	昭和 28. 4. 1～昭和 37. 9. 30
丹 野 七 郎	昭和 37. 10. 1～昭和 50. 9. 30
菅 原 孝 夫	昭和 50. 10. 1～昭和 61. 2. 26
川 名 正 男	昭和 61. 10. 1～平成 3. 3. 31
丹 治 英 一	平成 3. 4. 1～平成 11. 3. 31
小 澤 仁 邇	平成 11. 4. 1～平成 23. 9. 30
本 明 陽 一	平成 23. 10. 1～令和 6. 9. 30
不 在	令 和 6. 10. 1～

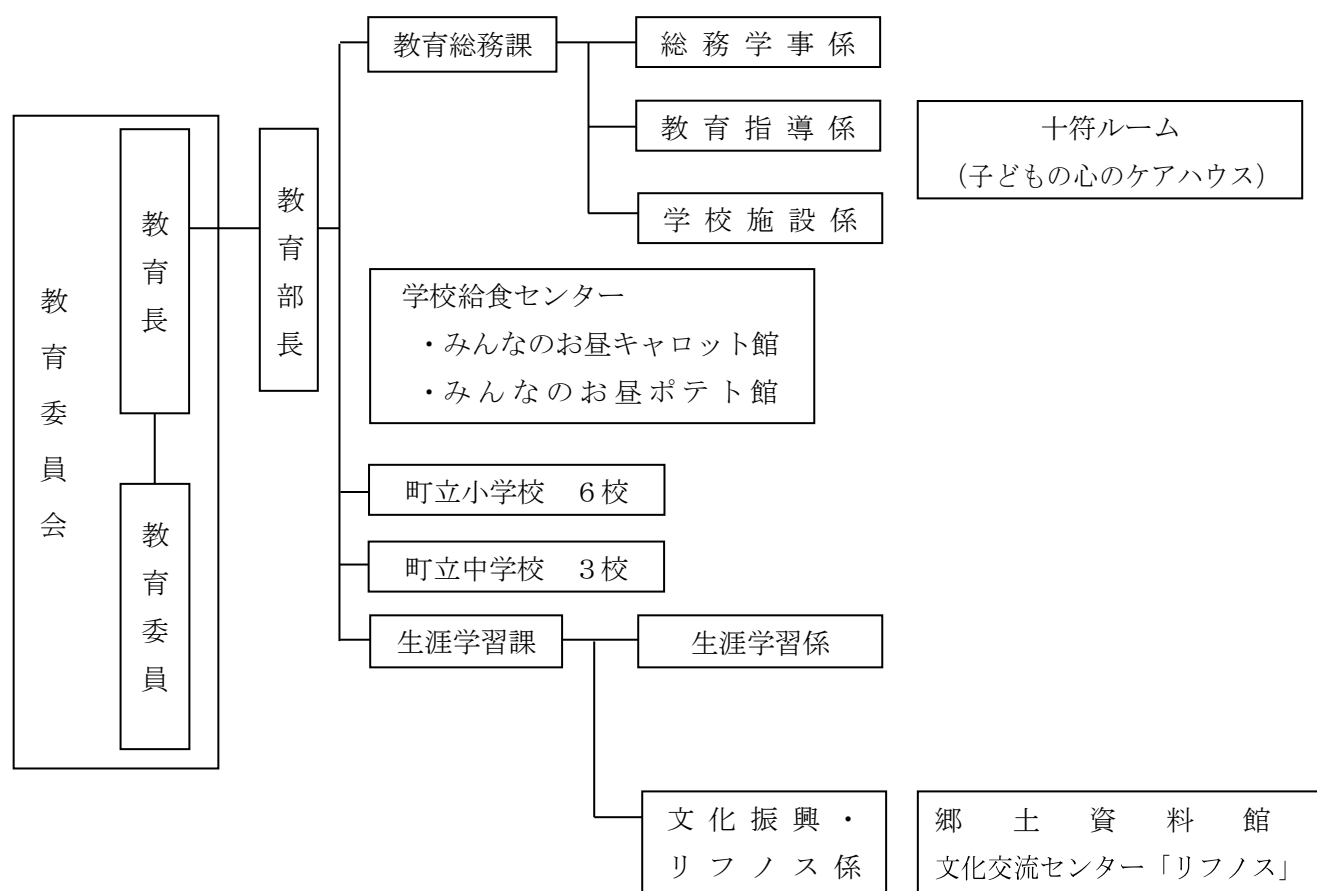
歴代教育委員長

氏 名	就 退 任 年 月 日
丹 野 七 郎	昭和 27. 11. 1～昭和 31. 9. 30
高 橋 養 蔵	昭和 31. 10. 1～昭和 34. 9. 30
丹 野 七 郎	昭和 34. 10. 1～昭和 37. 9. 30
鎌 田 正 彦	昭和 38. 10. 1～昭和 44. 9. 30
永 澤 養治郎	昭和 44. 10. 1～昭和 46. 9. 30
鈴 木 一 男	昭和 46. 10. 1～昭和 53. 1. 30
鎌 田 正 彦	昭和 53. 2. 15～昭和 61. 9. 30
鈴 木 武	昭和 61. 10. 1～平成 2. 9. 30
板 橋 孝 子	平成 2. 10. 1～平成 4. 9. 30
佐 藤 稔	平成 4. 10. 1～平成 14. 9. 30
中 鉢 盛 一	平成 15. 1. 1～平成 24. 9. 30
遠 藤 和 子	平成 24. 10. 1～平成 27. 9. 30

※平成 26 年 6 月（2014）地方教育行政の組織及び運営に関する法律が改正

1. 首長に教育長を任命する権限が付与（改正前 教育委員の中から教育委員会が任命）
2. 教育委員長職を廃止して、前制度の教育長は改正前の教育委員長の職務も兼ねる

(3) 教育委員会組織図



4 附属機関

名称	担任する事務
利府町学校給食センター運営審議会	教育委員会の諮問に応じ、学校給食センターの運営に関する重要事項の調査審議を行うこと。
利府町文化財保護審議会	教育委員会の諮問に応じ、文化財の保護及び活用に関する重要事項の調査審議を行うこと。
利府町文化芸術振興審議会	教育委員会の諮問に応じ、文化芸術の振興に関する重要事項の調査審議を行うこと。

5 利府町の志教育「町は一つの学校」

目的

学校・家庭・地域・行政が一体となり、人や社会とのかかわりの中で社会性や勤労観を養い、集団や社会の中で果たすべき自己の役割を考え、将来の社会人としてのよりよい生き方を探求する児童・生徒を育成する。

志 教 育

柱の3シップ

十符っ子の日（感謝と誓いのつどい）

ブラザーシップ 健全育成	スクールシップ 学力向上	キャリアシップ 人間形成
人と『かかわる』	よりよい生き方を『もとめる』	社会での役割を『はたす』
小中高支合同の児童生徒活動	中学校区単位での積極的連携	社会や他世代とのかかわり
○あいさつ運動 ○エコキャップ運動 ○いじめをなくす運動 ○利府高校、利府支援学校との交流	○学ぶ力の向上事業 ○家庭学習のスタンダードづくり ○小中交流	○中学2年生の職場体験学習 ○農家での仕事体験 ○中高生の幼保小との交流・キャリア体験

支える2シップ

コミュニティシップ 地域協働
学びを『ささえる』
学校支援と地域貢献
○学習ボランティア等の地域人材の活用とのための組織づくり ○児童生徒による地域貢献活動 ○学校を中心とした地域づくり ○利府高校、利府支援学校との交流

チャイルドシップ 次世代育成
豊かな心を『はぐくむ』
学ぶ土台づくり
○小学生と幼稚園・保育所幼児との交流 ○スタートカリキュラムの充実 ○幼保小連絡会・研修会の実施 ○利府高校、利府支援学校との交流

組織図

教育委員会（事務局）

利府高等学校

利府支援学校

利府中学校区
「はぐくむ夢 高める志 そして未来へ」
利府中
利府小 三小
- 利府第二おおぞら幼稚園 - 利府聖農保育園 - 利府葉山保育園 - 利府聖光こども園 - なしの美保育園

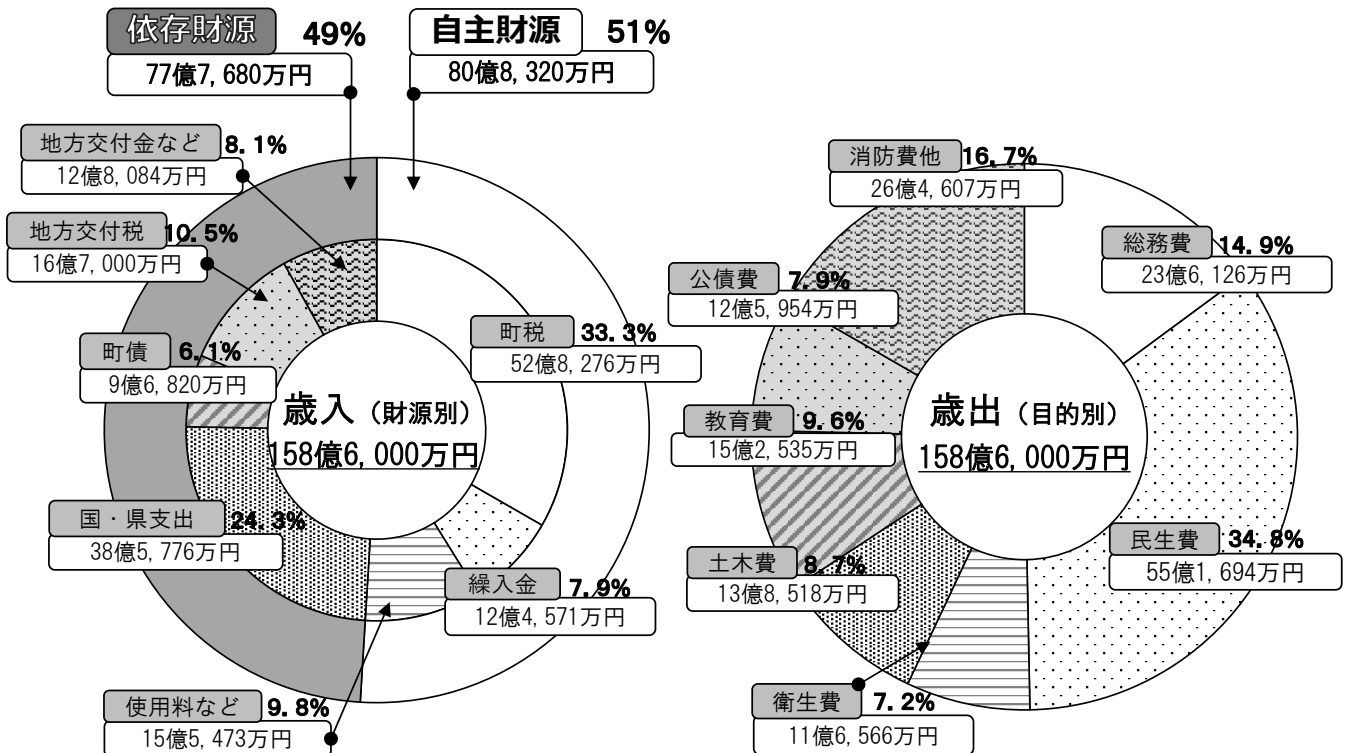
しらかし台中学校区
「志をもって見つめる将来」
しら中
しら小 青小
- 利府第二おおぞら幼稚園 - 利府第二おおぞら保育園 - 青葉台保育園 - 利府幼稚園 - 青山すずのここども園

利府西中学校区
「夢にまっすぐ」
西中
二小 菅谷台小
- 利府 - ウエルネス認定こども園 - 利府おおぞら幼稚園 - 利府おおぞら保育園 - 菅谷台保育所 - アスク利府保育園

6 令和7年度予算

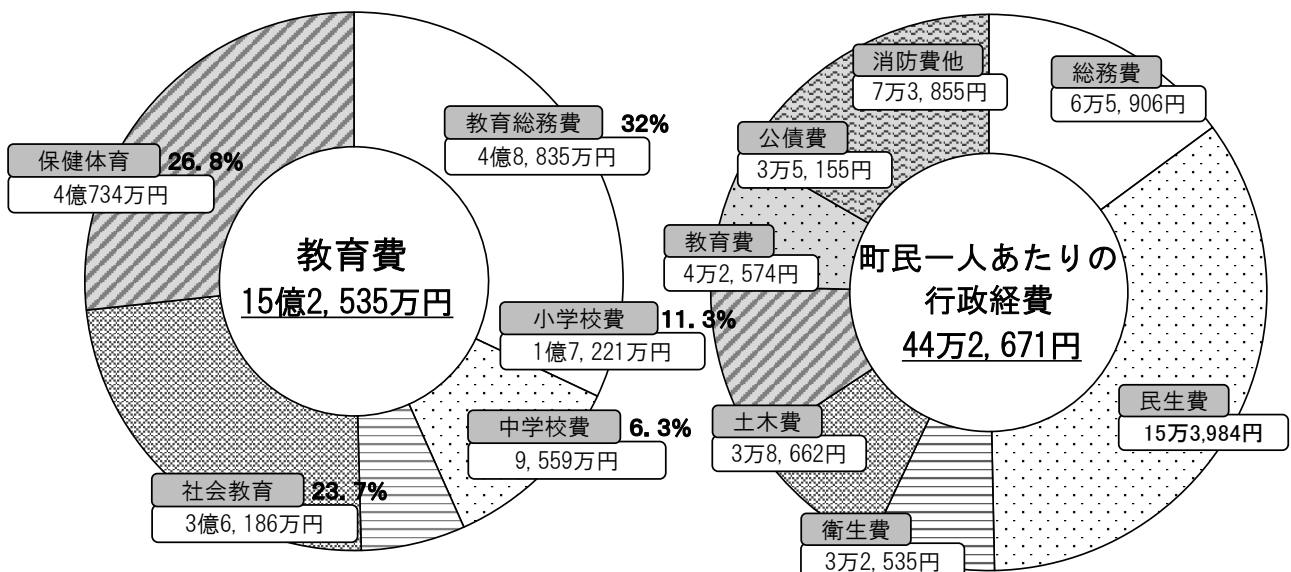
◇ 一般会計内訳

予算総額は158億6,000万円となり、前年度と比較し5%の増となっている。



◇ 教育費予算と町民一人あたりの行政経費

教育費予算の総額は15億2,535万円となり、前年度と比較し2%の減となっている。



7 教育行政の概要

・教育総務課 総務学事係

【スローガン】 学校教育の支援

1 目標

児童生徒に笑顔があふれ、教職員を支える教育環境づくりへの支援を図る。

2 具体的な施策と主要事業

(1) 教育行政の公平かつ適正な運営

教育委員会の開催	利府町教育委員会会議規則に基づき、定例会 12 回のほか、必要に応じ臨時会を開催し、教育に関わる議案等の審議を行う。
教育委員会の事務事業の点検評価の推進	地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）の規定に基づき、教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価を行い、課題や取組の方向性を明らかにするとともに、効果的な教育行政の推進を図る。

(2) 職員（県費負担教職員を除く）の人事、勤務条件等の適正な管理

職員の人事に関する事務	教育委員会職員の人事に関する事務を行う。
-------------	----------------------

(3) 心身の健康を育む学校保健の充実

日本スポーツ振興センター事業	学校安全の普及充実を図るとともに、万が一学校の管理下において児童生徒が事故に遭った場合、保護者に対し、日本スポーツ振興センター災害共済給付金を支給する。
児童生徒健康診断事業	学校保健安全法に則り、児童生徒の健康保持増進を図り、健康状態を把握するため、児童生徒の各種健康診断及び就学时健康診断を実施する。

(4) 教育環境の支援整備

勤労者生活安定資金利子補給事業	利府町勤労者生活安定資金のうち、教育資金の貸付けを受けた方が支払う利子について補助を行い、高等学校、短期大学、大学、専門学校等への就学支援充実を図る。
小中学校入学支援事業	少子化対策及び保護者の経済的負担の軽減を目的に、町立小中学校等に新入学する児童生徒へ運動着を支給する。
遠距離通学等支援事業	町内に居住し、町内小中学校に遠距離通学及び隣接市に委託通学をしている児童生徒の保護者の負担軽減を図るため、通学費の一部または全部を支援する。
就学援助事業	経済的な理由で児童生徒を就学させることが困難な保護者を対象に、就学にかかる経費の一部（給食費や学用品費等）を援助する。

・教育総務課 学校施設係

【スローガン】持続可能な学校施設の維持保全

1 目標

ライフサイクルコストの縮減を意識した、持続可能な学校施設の維持保全を図るとともに、利府第二小学校の建替えに向け基本計画の策定を推進する。

2 具体的な施策と主要事業

(1) 長寿命化計画に沿った予防保全を行いながら、継続的な運用体制の構築を図る

小中学校施設維持管理事業	町内小中学校の施設を適切に維持管理するため、消防設備の保守点検、昇降機の保守点検、遊具点検等の各種施設管理業務を行う。
利府第三小学校袖幕等改修工事	学校施設の環境改善のため、経年劣化により古くなった設備の改修を行う。
青山小学校構内タイル改修事業	学校施設の環境改善のため、経年劣化により古くなった設備の改修を行う。
しらかし台中学校床改修工事	学校施設の環境改善のため、経年劣化により古くなった設備の改修を行う。

(2) 地域と連携した防災・安全体制の確立

地域学校安全対策事業	地域、学校、行政が連携を深め、地域社会全体で子どもたちの安全を確保するため中学校区に1名スクールガードリーダーを配置し、巡回指導を実施するとともに、学校の安全体制づくりを推進する。また、小学校1年生に防犯ブザー等を配布することにより、通学の安全を図る。
------------	--

(3) 教育環境の支援整備

東部地区スクールバス運行事業	東部地区の児童生徒の通学手段としてスクールバスを運行し、安全性と利便性の更なる充実を図る。
児童生徒・教師用情報端末更新事業	リース期間満了に伴い、新たな情報端末機器に更新を行いより快適な学習環境の提供を図る。
I C T 機器等賃貸借事業	リース期間満了に伴い、新たな情報端末機器等に更新を行いより快適な学習環境の提供を図る。
(再掲)小中学校施設維持管理事業	町内小中学校の施設を適切に維持管理するため、消防設備の保守点検、昇降機の保守点検、遊具点検等の各種施設管理業務を行う。

・教育総務課 教育指導係

【スローガン】 相談・支援体制の充実

1 目標

豊かな心を持つ人間育成のため、支援を要する児童生徒に寄り添い、個に応じた相談、支援体制の充実を図るとともに、国際理解を育む教育の充実を図る。

2 具体的な施策と主要事業

(1) 小・中学校を通じた「利府町志教育」の充実

スクールシップ事業	小中学校の連携のもと、中学校区ごとに地域の特性を生かした確かな学力の定着を目指し、授業の改善や地域との連携による家庭学習等の推進に努め、児童生徒の学力の向上を図る。
-----------	--

(2) 基礎的な学力の定着と活用する力の伸長

地域教育力向上支援事業	児童生徒の学力の状況を把握・分析するため学力調査を行い、学習指導の成果と課題を検証し、学習指導の充実や改善に役立てることで、学力の定着を図る。
外国語指導支援事業	A L T 4 名を配置し、安定した質の高い語学指導を提供することで国際理解と英語力の向上を図る。
サポートティーチャー設置事業	幼児教育と学校教育との接続を円滑にし、児童がより充実した学校生活を送れるよう、小学校 1 年生の支援をするためのサポートティーチャーを各小学校に配置し、学習支援体制の充実を図る。
I C T 教育推進事業	小中学校児童生徒及び教職員 1 人 1 台のタブレット端末への学習支援システムの導入や、外部人材による教職員研修を実施し I C T 機器の活用充実及び指導能力等の向上を図る。
(再掲)スクールシップ事業	小中学校の連携のもと、中学校区ごとに地域の特性を生かした確かな学力の定着を目指し、授業の改善や地域との連携による家庭学習等の推進に努め、児童生徒の学力の向上を図る。

(3) 国際理解を育む教育の充実

(再掲)外国語指導支援事業	A L T 4 名を配置し、安定した質の高い語学指導を提供することで国際理解と英語力の向上を図る。
イングリッシュキャンプ事業	小学生が英語に触れる機会を設け、英語を楽しむとともに異文化交流を深めながら英語力向上や英語学習意欲の向上を図る。
国内語学研修事業 (ブリティッシュ・ヒルズ)	中学生が実践的な英語を学ぶ機会を設けるため、国内語学研修施設において英語や英国文化を学ぶ研修を実施し、英語に親しむとともに異文化体験、英語力向上や英語学習意欲の向上を図り、グローバルな視点で活躍できる人材を育成を図る。

(4) 思いやりがあり、感性豊かな子どもの育成

キャリアシップ事業	「町は一つの学校」を掲げる本町の地域教育力を最大限に活用して職場体験学習を実施することにより、望ましい勤労観や職業観を育成するとともに生き方教育の充実を図る。
チャイルドシップ事業	小学校と幼稚園・保育所が連携を深めることにより、幼児教育から小学校教育への円滑な接続を図る。幼児教育の充実のための環境づくりとともに、利府町における教育の土台をつくる。

(5) 学校不適応への支援対策強化

スクールソーシャルワーカー配置事業	専門知識を有するスクールソーシャルワーカーを配置することで、子ども及びその保護者等の問題の分析と調整を的確に行うとともに、関係機関と連携により環境の改善を図る。
教育相談専門員設置事業	いじめ等の児童生徒が抱える問題の解決のための教育相談及びスクールソーシャルワーカーと連携を図り、学校への助言・指導を行う。
心のケアハウス事業	学校復帰や社会的自立を目指す児童生徒の居場所づくりを目的とした「心のケアハウス」を学校以外に設置し、運営や指導助言に「スーパーバイザー」を配置することで不登校対策の充実を図る。
不登校相談専門員設置事業	不登校や登校しぶりに関する児童生徒や保護者の相談窓口としての役割及び児童生徒一人一人への支援策についてのアセスメントや学校への助言・指導等を行う。
スクールカウンセラー活用事業	県からの派遣により、児童生徒の心理に関して専門的な知識・経験を有するスクールカウンセラーを各小中学校に配置し、カウンセリング等によって児童生徒の心のケアや問題行動等の未然防止を図るとともに、ケアハウス兼務により、学校外での相談環境の充実を図る。

(6) 特別支援教育の支援体制づくり

特別支援助手設置事業	学習障害、注意欠陥多動性障害及び高機能自閉症等の児童生徒が通常の学級で学べるよう特別支援助手を各小中学校へ配置し、特別支援教育の充実を図る。
------------	--

(7) 子どもたちの心のケアの充実

(再掲)スクールソーシャルワーカー配置事業	専門知識を有するスクールソーシャルワーカーを配置することで、子ども及びその保護者等の問題の分析と調整を的確に行うとともに、関係機関と連携により環境の改善を図る。
(再掲)教育相談専門員設置事業	いじめ等の児童生徒が抱える問題の解決のための教育相談及びスクールソーシャルワーカーと連携を図り、学校への助言・指導を行う。
(再掲)心のケアハウス事業	学校復帰や社会的自立を目指す児童生徒の居場所づくりを目的とした「心のケアハウス」を学校以外に設置し、運営や指導助言に「スーパーバイザー」を配置することで不登校対策の充実を図る。
(再掲)不登校相談専門員設置事業	不登校や登校しぶりに関する児童生徒や保護者の相談窓口としての役割及び児童生徒一人一人への支援策についてのアセスメントや学校への助言・指導等を行う。

(再掲)スクールカウンセラー活用事業	県からの派遣により、児童生徒の心理に関して専門的な知識・経験を有するスクールカウンセラーを各小中学校に配置し、カウンセリング等によって児童生徒の心のケアや問題行動等の未然防止を図るとともに、ケアハウス兼務により、学校外での相談環境の充実を図る。
--------------------	--

(8) 地域を想い、貢献する力の育成

(再掲)キャリアシップ事業	「町は一つの学校」を掲げる本町の地域教育力を最大限に活用して職場体験学習を実施することにより、望ましい勤労観や職業観を育成するとともに生き方教育の充実を図る。
コミュニティシップ事業	学校・家庭・地域が一体となって家庭や地域の力を生かした学校支援や、地域の人々による学校運営への参画や評価を実施することにより、安心して学べる教育環境づくりを推進する。

(9) 教育者の資質能力の向上

学校教育専門員設置事業	小中学校の児童生徒のさらなる学力向上と学校格差の是正を目指し、確かな学力の定着を図る観点から、授業のあり方や指導方法について教員を指導する専門職を設置し、学校教育の充実を図る。
地域教育力向上支援事業	児童生徒の学力定着・向上を図るため、授業の指導方法等について外部人材による研修を実施し教員の指導力向上、学校教育の充実を図る。

・教育総務課 学校給食センター

【スローガン】 残さず食べよう学校給食

1 目標

学校給食での地場産物等の活用や地域ボランティア等との交流を通じた食育を推進する。

2 具体的な施策と主要事業の概要

(1) 食育を通じた健康教育

栄養教諭等による食に関する指導の実施	各学校で作成している「食に関する指導に係る全体計画」に基づき、学校給食と各教科との関連を図った指導の充実に努め、栄養教諭等による食に関する指導を実施する。
食文化についての興味・関心の向上	学校給食センター年間指導計画を作成し、毎月の指導目標に沿った献立の作成を行うと共に、毎月「食育の日」「はしを上手に使う日」「みやぎ水産の日献立」を取り入れ、学校給食を通し食文化や地産地消、地域の自然等への理解を深めることを目指す。
地場産品の使用	学校給食に利府町産の旬の食材を使用する。(利府産米ひとめぼれ1等米は通年使用、野菜、わかめ、あかもく、梨、梨の加工品) また、町内産に限らず、県内産の野菜や海産物を積極的に取り入れる。
食育推進ボランティア「キャベツクラブ」との交流	郷土料理や地域の食材を使用したキャベツクラブメニューの提供やキャベツクラブ会員との交流を通し、食文化や地産地消等への理解を深めることを目指す。

【みんなのお昼キャロット館】

利府町産米ご飯、とってなげ汁、
笹かまのごまみそがけ等



【受配校】

利府小学校、利府第三小学校、しらかし台小学校
青山小学校、利府中学校、しらかし台中学校

【みんなのお昼ポテト館】

利府町産米ご飯、リーフちゃん卵焼き、
ポテト館のポタージュ等



【受配校】

利府第二小学校、菅谷台小学校
利府西中学校

(2) 教育環境の支援整備

学校給食費無料化事業	町内に住所を有し、町立小中学校に通学する小学校6年生及び中学校全学年の児童生徒に係る学校給食費を無料化(免除)し、子育て世帯の経済的な負担軽減を図る。
小中学校等給食費補助事業	町内に住所を有する小学校6年生及び中学校全学年で、町立小中学校以外の学校に通学する児童生徒及びアレルギー等により完全に学校給食を停止し、代替え食(完全弁当)を持参する児童生徒の保護者に対し、町の学校給食費相当分を補助する。

・生涯学習課 生涯学習係

【スローガン】「学びと実践の循環」及び「学習機会の充実」の推進

1 目標

学校・家庭・地域の協働を推進し、生涯にわたる継続的な学びと実践の循環及び学習機会の充実を図る。

2 具体的な施策と主要事業の概要

(1) 家庭教育への支援と連携

家庭教育学級事業	保護者や親が安心して家庭教育を行うことができるよう、地域の人材を活用しながらライフステージに応じた学習機会を提供し、子育ての課題や悩みの解消を図る。
家庭教育支援チーム「とふ・十符」による家庭教育支援事業	自主企画や出前講座等を開催し、子育てにおける様々な悩みや不安の解消方法についてのアドバイスを行うことで家庭や地域の教育機能の活性化を図る。

(2) 地域総ぐるみによる学校支援

放課後子ども教室推進事業	放課後に小学校の教室等を活用し、安全で安心な活動拠点を設け、地域の方々の参画を得ながら、学習やスポーツ、文化芸術活動の機会を提供することにより、子供たちの健全育成を推進する。
あいさつ運動	「あいさつは心をつなぐ懸け橋」をスローガンに、毎月1日、15日に地域全体で行い、あいさつが行き交うまちづくりを推進する。
青少年育成利府町民会議事業	地域・学校・家庭がそれぞれの役割と責任を果たしつつ、連携し、町民が総ぐるみとなって「青少年は地域社会で育む」という認識のもと、青少年の健全育成に努める。
青少年育成推進指導員事業	青少年の日常生活が健全に営まれるよう巡回指導を行い、健全育成の啓発を図る。また、不審者情報提供箇所の巡視を行い、地域の防犯活動を推進する。
子ども110番の家事業	地域の方々の協力により、通学時や日常生活における子供たちの見守りと、緊急時の一時避難所としての役割を果たすなかで、安心・安全なまちづくりに寄与する。
利府クリーンクラブ事業	地域、学校、企業、警察、行政が一体となり、地域総ぐるみによる青少年の非行防止及び社会環境の浄化、健全育成のための諸条件の整備を推進する。
(再掲)家庭教育学級事業	保護者や親が安心して家庭教育を行うことができるよう、地域の人材を活用しながらライフステージに応じた学習機会を提供し、子育ての課題や悩みの解消を図る。

(3) 子どもたちの多様な体験活動

世代間交流事業	様々な体験活動ができる環境のなかで、子どもたちが自ら考え、異世代間での交流を図りながら、地域の特色（人、風土）を生かした活動を推進する。
十符っ子ブラザーシップ事業	子どもたちが自ら考え、行動し、心豊かな成長を促すため「町は一つの学校」の理念のもと、学校や学年の枠を越え、子ども同士の縦と横のつながりを大切にしながら、自主的な地域学校協働活動の推進を図る。
ジュニア・リーダー育成	地域の活動に力を尽くすことのできるジュニア・リーダーの育成を支援する。また、必要な知識や技能を習得させ、次世代のリーダーの育成を図る。
(再掲)放課後子ども教室推進事業	放課後に小学校の教室等を活用し、安全で安心な活動拠点を設け、地域の方々の参画を得ながら、学習やスポーツ、文化芸術活動の機会を提供することにより、子どもたちの健全育成を推進する。

(4) 地域に根ざした生涯学習

二十歳を祝う会	二十歳になったことの意義を自覚し、これからの人生を自らの力と判断でたくましく生き抜こうとする若者の門出を祝うとともに、責任ある社会人としての自覚と郷土意識の高揚を図る。
社会教育関係団体支援	あらゆる世代が生涯を通して学び、地域の枠を越えた住民相互の交流と親睦を図れるよう支援する。
生涯学習人材バンク	生涯学習人材バンク登録指導者の派遣を通して、「どこでも」、「だれでも」、「いつでも」生涯学習を受ける機会の提供を図るとともに、地域の教育力を学校教育、地域等で活用する。
出前講座	学習機会の提供、まちづくりへの理解と意識啓発を図るため、町職員等による出前講座を実施する。
(再掲)世代間交流事業	様々な体験活動ができる環境のなかで、子供たちが自ら考え、異世代間での交流を図りながら、地域の特色（人、風土）を生かした活動を推進する。
(再掲)ジュニア・リーダー育成	地域の活動に力を尽くすことのできるジュニア・リーダーの育成を支援する。また、必要な知識や技能を習得させ、次世代のリーダーの育成を図る。

・生涯学習課 文化振興・リフノス係

【スローガン】 豊かな芸術・文化活動の推進

1 目標

芸術・文化に接する機会の提供や活動団体の交流を推進する。また、町内の歴史・文化遺産の活用を積極的に図ることで町民意識の高揚を図る。さらには町民の豊かな心を育むための読書活動を推進する。

2 具体的な施策と主要事業の概要

(1) 伝統・文化の尊重と郷土を愛する心の育成

文化財の公開	郷土資料館や、教育委員会前展示ケース及びSNS等を活用し、収蔵品を公開することによって、郷土愛を育む。また、近隣市町と連携し、文化財の展示公開を行う。
各種体験教室の開催	子どもたちに郷土の文化等にふれる学習の場を提供することで、生涯学習のきっかけづくりとする。
十符の菅薦復元制作事業	「十符の菅薦」を復元するため、制作及び体験教室を行う。
文化祭	文化交流センターにおいて、地域文化の重要性と町民の芸術文化への関心を高めることを目的に開催する。

(2) 文化財の保護と活用

(再掲)文化財の公開	郷土資料館や、教育委員会前展示ケース及びSNS等を活用し、収蔵品を公開することによって、郷土愛を育む。また、近隣市町と連携し、文化財の展示公開を行う。
文化財保護法に基づく各種手続き	文化遺産の保護を図るため、文化財保護法に基づく申請・届出対応等、開発計画に伴う調整を行う。
文化遺産の保護活用と環境整備事業	文化財保護標柱・説明板の管理を行い、新設や修繕を計画的に行う。また、草刈りによる環境整備を行う。
埋蔵文化財公開活用事業	文化庁の補助金を活用し、町内の遺跡から出土した考古資料の再整理と公開を行うことで、文化財の保護と活用を図る。
春日パーキングエリア文化財展示室活用事業	宮城県道路公社及び近隣市町と連携し、春日パーキングエリア文化財展示室の有効活用を図る。

(3) 地域に根ざした生涯学習

公民館教室	文化交流センター指定管理者との連携により、公民館教室を開催し、受講機会を提供することで、町民の主体的な活動を支援する。
公民館分館活動事業	地区教養教室事業等、公民館分館長と連携し各地区における生涯学習活動を普及する。
文化交流センター企画・調整事業	利府町文化交流センターに関する総合的な企画及び指定管理者との調整を行う。毎月、連絡調整会議を実施する。

文化交流センター の運営評価事業	指定管理者に対し町による定期モニタリングに加え、年に一度、前年度の実績に対しモニタリング評価を行い、次年度の計画に反映させる。
利府町文化芸術表彰	文化芸術の各種大会等において優秀な成績を収めた方や団体、町の文化芸術の振興に寄与した方及び団体を表彰し、活性化を図る。
(再掲)各種体験教室の開催	子どもたちに郷土の文化等にふれる学習の場を提供することで、生涯学習のきっかけづくりとする。

(4) 個性のある芸術・文化活動

(再掲) 文化祭	文化交流センターにおいて、地域文化の重要性と町民の芸術文化への関心を高めることを目的に開催する。
スクールバンド フェスティバル	町内の各学校で音楽活動を行っている児童・生徒による合同コンサートを開催し、芸術文化活動への意識の高揚と町民の芸術・文化活動の関心を高めることを目的とし実施する。

(5) 実りある図書館活動と読書活動

図書館運営事業	文化交流センター指定管理者と連携し、図書館の運営を行う。
子ども読書活動推進事業	はじめてのえほん配布等事業など、第4次利府町子ども読書活動推進計画に基づいた事業の実施に努める。

・教育委員会関係機関一覧

【教育総務課】

関係機関名	連絡先
総務学事係	住所：利府町利府字新並松 4 TEL：（総務学事）022-767-2179 （教育指導・学校施設）022-767-2124 FAX：022-767-2108
教育指導係	
学校施設係	
みんなのお昼 キヤロット館	住所：利府町沢乙字北橋 33-1 TEL：022-356-7135 FAX：022-356-7158
みんなのお昼 ポテト館	住所：利府町菅谷字新馬場崎前 22 TEL/FAX：022-349-0588
十符ルーム （子どもの心のケアハウス）	住所：利府町青山一丁目 57-2（利府町総合体育館内） TEL/FAX：022-352-8510

【生涯学習課】

関係機関名	連絡先
生涯学習係	住所：利府町利府字新並松 4 TEL：（生涯学習）022-767-2125 （文化振興・リフノス）022-767-2197 FAX：022-767-2108
文化振興・リフノス係 （郷土資料館）	
利府町文化交流センター「リフノス」	住所：利府町森郷字新椎の木前 31-1 TEL：（図書館）022-353-5031 （公民館・文化会館）022-353-6114 FAX：022-355-6250

8 教育委員会関係施設

・文化交流センター「リフノス」

令和3年7月にオープンした「図書館」「公民館」「文化会館」の機能を備える複合施設です。

様々な図書館事業、公民館教室、イベントが開催され、大人から子どもまで親しまれる施設となっています。

開館時間 図書館：9：00～20：00

公民館／文化会館：9：00～21：00（受付・手続等は20：30まで）

カフェ・レストラン：11：00～19：00（Lo 18：30）

休館日 図書館／公民館／文化会館：第2・第4月曜日、12/29～1/3、蔵書点検期間（図書館）

【リフノス外観】



【図書館】



【文化会館】



【公民館（クッキングスタジオ）】



【公民館（創作室2）】



【公民館（和室）】



・ 郷土資料館

令和3年3月から休館していた郷土資料館が、令和6年4月にリニューアルオープンしました。

郷土資料館では、町内で発掘された土器、装身具やキャラクターデザインの原案となった「朝顔形埴輪」「宮城郡と刻書された須恵器」のほか、原寸大に復元した平安時代の瓦窯跡模型や明治時代以降の暮らし移り変わりと共に変化してきた生活道具を展示しています。

利府町にも沢山の遺跡があり、多くの歴史が眠っているということを、少しでも身近に感じる機会になればと思います。

開館時間 9:00～17:00

休館日：土日祝、年末年始



【考古資料】



【民具資料】



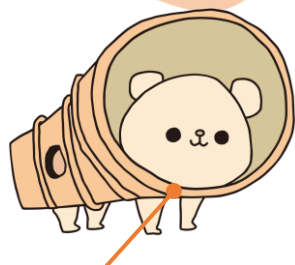
【利府町郷土資料館公式キャラクター】

MUSEUM CHARA AWARD 2024
ミュージアム キャラクター アワード

全国
第1位



あさガオー



「朝顔形埴輪」から着想を得て生まれた立派なライオンになるのを夢見る推定 1,500 歳



みやぎー

「宮城郡と刻書された須恵器」から着想を得て生まれたヤギになるのを夢見る推定 1,300 歳



公式 SNS で最新の情報をチェック！

町内の文化財や郷土資料館の情報が盛りだくさん！



9 学校教育

●小 学 校

利 府 小 学 校



利府第二小学校



利府第三小学校



しらかし台小学校



青 山 小 学 校



菅谷台小学校



●中 学 校

利 府 中 学 校



しらかし台中学校



利 府 西 中 学 校





利府小学校

校長 葛原 裕子
 教頭 萩原 達也
 宮城県宮城郡利府町利府字城内1番地
 Tel 022-356-2117 FAX 022-356-9963
 E-mail: rifu-e@rifu.ed.jp
 HP <http://www.rifu.ed.jp/rifu-e/>

学級数・児童数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支	合計
学級	3	4	3	3	3	3	4	23
児童	92	106	93	100	90	78	13	572

教職員数

職名	校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭
人数	1	1	1	27	1	2
職名	講師等	事務職員	学校栄養職員	非常勤職員	会計年度任用職員	合計
人数	2	2	0	1	7	44



学校教育目標

心豊かで活力のある自主的・自律的な児童を育成する

児童向け学校教育目標

かしこく・やさしく・たくましい利府小の子

目指す学校像

- ◇学び合いのある楽しい学校
- ◇心の通い合う和やかな学校
- ◇児童の個性が伸長される学校
- ◇安全・安心な学校

信頼される学校

目指す教師像

- ◇児童とともに学ぶ教師
- ◇使命感のある教師
- ◇専門性のある教師
- ◇心身ともに健康な教師

信頼される教師

目指す児童像

- | | | |
|---------------|----------|--------|
| ◇進んで学習する子供 | 〔夢いっぱい〕 | 【もとめる】 |
| ◇明るく思いやりのある子供 | 〔笑顔いっぱい〕 | 【かかわる】 |
| ◇健康でたくましい子供 | 〔元気いっぱい〕 | 【もとめる】 |
| ◇喜んで働く子供 | 〔力いっぱい〕 | 【はたす】 |

【学校教育目標に迫る3つの柱】

- 〈赤〉 太陽のように「あたたかい心」
- 〈青〉 青空のように「すみきった心」
- 〈黄〉 すくすく育つ利府梨のように「じぶんから」

重点施策

◎豊かな人間性の育成

- ①道徳教育の充実 ②適切な言語環境の確立 ③主体的に取り組ませる手立ての明確化
④心に残る感動体験の創造 ⑤「居場所」と「出番」のある学級づくり

1 子供のよさと可能性を伸ばす教育課程の展開

- (1)自ら考え、共に学び合う力を育む学習指導 (2)学びを確かなものにする多様な体験活動
(3)体力・運動能力の向上と健康に関する指導 (4)特別支援教育の充実 (5)安全指導の徹底

2 集団づくりを核にした共感的な人間関係の構築

- (1)「居場所」と「出番」のある集団づくり (2)心の通い合う積極的な生徒指導
(3)感性と豊かな心を育てる道徳教育、人権教育の充実 (4)関係機関との連携

3 実践的指導力と同僚性を高める研修・研究の充実

- (1)教職員の経験年数、職務に応じた実践的指導力の育成 (2)授業研究を中心とした校内研究の推進
(3)全職員による組織的な校務運営

4 地域に開かれた学校づくり

- (1)利府中学校区における幼・保・小・中連携の強化 (2)積極的な情報の発信と受信
(3)子供・保護者・地域等の評価の活用

特色ある活動



【校内研究の充実】
分かる授業 楽しい授業



【図書活動の充実】
魅力ある読書環境づくり



【たてわり班活動】
異学年による仲間づくり



【ICT の活用】
iPad 等の効果的な活用



【ボランティアの活用】
家庭科ミシンの学習への協力



【社会に開かれた教育課程の展開】
SNSによる発信



利府第二小学校

校長 遠藤 俊哉
 教頭 近藤 ゆき
 宮城県宮城郡利府町神谷沢字後沢31番地1
 Tel:022-255-6262 FAX:022-255-1048
 E-mail:rifudaini-e@rifu.ed.jp
 HP:http://rifu.ed.jp/rifudaini-e

学級数・児童数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支	合計
学級	2	2	2	2	2	2	4	16
児童	60	65	57	55	63	65	18	383

教職員数

職名	校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭
人数	1	1	1	21	1	0
職名	講師等	事務職員	学校栄養職員	業務員	会計年度任用職員	合計
人数	1	1	1	1	6	35



学校教育目標

豊かな心をもち、自ら学び、

健康でたくましく生きる児童の育成

スローガン

『つなぐ力 つながる未来』

～みんなで作る みんなの二小～

目指す児童像

進んで学ぶ子ども 「かしこく」	思いやりのある子ども 「やさしく」	じょうぶな子ども 「たくましく」
--------------------	----------------------	---------------------

目指す学校像

学ぶ楽しさに満ち、
確かな学力を育てる
学校

教師と児童が共に努
力し、共に伸びる学
校

行き届いた環境の中
で、のびのびと活動で
きる学校

家庭・地域との連携
を深め、愛され、信
頼される学校

重点施策

- (1) 人生を拓く、主体的な学びと確かな学力育成のための研究の推進
○主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- (2) 利府町5シップ活動を生かした「志教育」の充実
「町は一つの学校」の理念のもと、近隣の保育園、幼稚園、利府西中学校、利府支援学校、利府高等学校、地域住民との交流を通じて思いやりの心や、夢や目標に向かって進もうとする態度の育成を以下の視点から行う。
 - ・健全育成（ブラザーシップ）「かかわる」
 - ・学力向上（スクールシップ）「もとめる」
 - ・人間育成（キャリアシップ）「はたす」
 - ・地域共同（コミュニティーシップ）「ささえる」
 - ・次世代育成（チャイルドシップ）「はぐくむ」
- (3) 保健・安全教育の徹底と健やかな体の育成
○「黙働」（静かに黙々と清掃）の継続と徹底
○大学との連携によるメディアコントロール能力の育成
- (4) 地域・外部機関との連携・交流の推進
○学校評価アンケートの実施と効果的活用
○学習支援ボランティアの組織化と学習支援の実施
- (5) 信頼され魅力ある教育環境の充実
○教職員の資質能力向上と児童の意欲を高める学習環境の充実

特色ある活動



【総合：梨園での学習】



【ブラザーシップ：ごみ拾い活動】



【児童会活動：とふっこ祭り】



【食育指導：健康な体づくり】



【異年齢交流：縦割り活動】



利府第三小学校

校長 遠藤 安孝
教頭 佐藤 順
宮城県宮城郡利府町森郷字後楽東1番地5
TEL 022-356-5530 FAX 022-356-9964
E-mail rifudaisan-e@rifu.ed.jp
HP <http://www.rifu.ed.jp/rifudaisan-e/>

学級数・児童数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支	合計
学級	2	2	2	2	2	2	6	18
児童	61	63	63	67	67	63	20	404

教職員数

職名	校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭
人数	1	1	1	17	1	0
職名	講師等	事務職員	学校栄養職員	業務員	会計年度任用職員	合計
人数	4	1	0	1	5	32



校木
いちよう
「公孫樹」



学校教育目標

自ら学びを求め、感謝と美しい心をもち、心身ともに強い児童の育成

【 学校経営の基本方針 】

「健康・安全・信頼」を基盤として、全ての教職員協働のもと、
「今日が楽しく、明日も来たくなる学校」づくりに努める。

【 目指す学校像 】

- ① 心のかよいあう温かい学校
- ② 学ぶ楽しさにあふれる学校
- ③ 安全で安心な学校
- ④ 保護者や地域から信頼される学校

【 目指す教師像 】

- ① 児童の心に寄り添い、励ましなが、人と関わることを楽しむ教師
- ② 児童とともに学び、成長する教師
- ③ 心身ともに安全な教育環境をつくる教師
- ④ 感謝の心を大切に、児童・保護者地域から信頼される教師

【 目指す児童像 ～後楽の公孫樹に託す四つの心～ 】

- ・求める心（もとめる）㊦ かいするために話をよく聞き、自分の考えをもつ子
- ・美しい心（かかわる）㊥ るさと・学校を愛し、思いやりの心をもって行動する子
- ・強い心（はたす）㊤ 小のやくそくを守り、自分の役割を果たす子
- ・感謝の心（かかわる）㊦ さなことにも「ありがとう」と言え、あいさつできる子

重点施策

(1) 心のかよいあう温かい学校づくり ～学年・学級経営の充実～

- ・自己指導能力の育成を目指し、生徒指導の4つの視点を生かした学年・学級づくり
 - ①自己存在感の感受 ②共感的人間関係の育成 ③自己決定の場の提供 ④安全・安心な風土の醸成
- ・児童の自発的な活動を促す、学級活動、児童会活動の充実
- ・特別支援学級と通常学級との交流
- ・地域・家庭と学校の協働による教育活動

(2) 学ぶ楽しさにあふれる学校づくり ～分かる楽しさを味わわせる学習指導の充実～

- ・【利府三小の学力向上への3つ柱】
 - ①「聞く」ことを意識して、自分の考えを「書く」授業づくり
 - ②考えを交流して内容を理解し、自主的に問題に取り組む（教え合う）授業づくり
 - ③標準学力調査を活用した支援策等の実施
- ・どの児童も参加できる（ユニバーサルデザイン）指導の工夫
- ・校内研究の充実、アナログとデジタルの特徴を生かした学習活動の工夫
- ・児童、教職員、保護者も含めた三小スタンダードの共通理解と実施
- ・少人数指導、専科指導、交換授業の積極的活用 ・読書の習慣化
- ・漢字検定、算数チャレンジ、作品募集等、児童の伸びようとする意欲を支える場の設定

(3) 安全で安心な学校づくり ～“今日が楽しく、明日も来たくなる”環境づくり～

- ・「安心できる自分の居場所」が実感できる学校
- ・「今日が楽しく、明日も来たくなる学校」づくりにつながる積極的な取組
- ・健康で安全に過ごせる学校
- ・健康な体づくり
- ・学校安全、学校防災マニュアル、感染症対策等の共通理解と共通行動
- ・確実な安全点検の実施と管理下内の事故防止の徹底
- ・地域ぐるみで地域の子どもを守る安全体制

(4) 保護者や地域から信頼される学校づくり ～地域と共に歩む学校～

- ・感謝の心をもち、互いを認め、尊重し合って協働できる学びの機会づくり
- ・地域と交流することによる「地域に見守られている」安心感の醸成
- ・幼保小、小中の連携、地域との交流を生かした体験活動等、志教育の推進
- 各種行事での交流や「利府町ブラザーシップ」「利府町スクールシップ」「利府町チャイルドシップ」「コミュニティシップ」での取組
- ・HPの充実等による開かれた学校づくりの推進

特色ある活動



UD・学び合い



さつまいも・梨の栽培



心の教育「あいさつ運動」



町内の幼・小・中・高との交流



しらかし台小学校

校長 星 健太郎
 教頭 中澤 健一
 宮城県宮城郡利府町しらかし台1番地9
 Tel 022-356-7131 FAX 022-356-9973
 E-mail: shirakashi-e@rifu.ed.jp
 HP: <http://www.rifu.ed.jp/wordpress/shirakashi-e/>

学級数・児童数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支	合計
学級	2	1	2	2	2	1	2	12
児童	41	34	45	45	39	35	8	247

教職員数

職名	校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭
人数	1	1	1	16	1	0
職名	講師等	事務職員	学校栄養職員	業務員	会計年度任用職員	合計
人数	1	1	0	1	4	27



学校教育目標

「自ら学ぶ意欲をもち、心も体も健康で、人間性豊かな児童」の育成

<目指す児童像>

- なかよく助け合い、思いやりのある子ども (なかよく)
- よく考え、ねばり強く、進んで学習する子ども (かしこく)
- 元気に運動し、健康な子ども (たくましく)

<学校運営方針>

- (1) 児童一人一人をよく見つめ、その伸長を目指す経営(受容)～「毎日通いたくなる学校」
- (2) 活力に満ち、信頼される教師・学校をめざす経営(協働)～「働きがいのある学校」
- (3) 地域との連携を密にし、『開かれた学校』をめざす経営(連携)～「通わせたい学校」

<めざす学校像>

- ◎ 安心・安全な学校
あらゆる危機に対する安全対策が十分にとられ、安心して活動することができる学校
- 楽しい学校
学ぶ楽しさや分かる喜びがあり、友達も先生も気に掛けてくれていると感じられる学校
- 美しい学校
清掃や整理・整頓が行き届き、掲示物や話し方等、学びに適した環境が整備されている学校
- 信頼される学校
保護者・地域と深く連携し、子どものよりよい変容を目指し、協働しながら取り組む学校

<めざす教職員像>

- ◎ 不登校・いじめの未然防止や問題行動等に総力で対応する教職員
- ◎ 子どもの「命」のリスクを敏感に察知し、未然防止に努める教職員
- 児童一人一人の課題を成長の機会と捉えて指導、支援する教職員
- 自分が抱える課題を成長の機会と捉え、率直に表出し、共に育ち合う教職員
- 自分のよさと心身の健康を大切にする教職員

重点施策

- (1) 豊かな心の育成【なかよく】
 - コミュニケーション力の向上とよりよい人間関係づくりの構築
 - あいさつ運動と十符っ子しぐさの継続・充実 ○異学年・異校種・地域との交流
- (2) 確かな学力の育成【かしこく】
 - 授業改善と学習規律の定着 ○校内研究の充実 ○全国学力・学習状況調査や利府町学力調査及び結果の有効活用 ○デジタルドリルの積極的活用（個別最適化の学びの充実を目指して）
 - 対話的な学びの重視・実践
- (3) 健やかな心身の育成【たくましく】
 - 年間を通した体力づくりの推進 ○「早寝・早起き・朝ごはん」の推奨 ○外遊びの奨励
 - メディアコントロールデー(毎月13日)とメディアコントロールチャレンジ
- (4) 安心・安全な学校の確立
 - 「防災マニュアル」「危機管理マニュアル」等の客観的な検証と継続的な改善
 - 確実な安全点検と迅速な安全対策の徹底 ○より実践的な防災・災害訓練の取組
 - スクールガードリーダーや関係機関等との連携推進
- (5) 生徒指導体制の確立
 - 生徒指導及び教育相談における組織・体制の強化
 - いじめ防止に向けた取組の充実(学校生活アンケートの活用)
- (6) 特別支援教育の充実
 - 一人一人のニーズに合わせた特別支援教育の充実 ○インクルーシブ教育の推進
- (7) 道徳教育・人権教育・志教育の推進
 - 教育活動全体の中での取組 ○利府町志教育「5シップ」の取組の充実

特色ある活動



<異学年で学ぶ交通安全教室>



<図書委員による図書まつり>



<幼保小連携チャイルドシップ>



<利府高校スポーツ交流>



<地域の方による碁の出前授業>



<トヨタ自動車出前授業>



青山小学校

校長 山口 哲哉
教頭 山田 貴史
宮城県宮城郡利府町青山3丁目45番地1
Tel: 022-356-9451 FAX 022-356-9974
E-mail aoyama-e@rifu.ed.jp
HP <https://rifu-aoyama.edumap.jp>

学級数・児童数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支	合計
学級	1	1	1	2	2	2	2	11
児童	28	35	31	49	46	57	10	256

教職員数

職名	校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭
人数	1	1	1	14	1	0
職名	講師等	事務職員	学校栄養職員	業務員	会計年度任用職員	合計
人数	1	1	0	1	4	25



学校教育目標

【児童の実態】

- ◇学びに向かう意欲をもち、学習課題に粘り強く取り組む。自分の考えをまとめ説明ができる力を育てたい。
- ◇友達に優しさと思いやりの気持ちで接している。仲間と心を重ね、一人ではできないことを成し遂げる経験をさせたい。

【学校教育目標】

自ら考え行動し、
心豊かでたくましい児童の育成

一育もう 大切にしよう 伝えよう
ゆずりはの心

【保護者・地域の願い】

- ・思いやりがあり元気で明るく素直な子ども
 - ・学力や体力を向上させる学校
 - 【開かれた信頼される学校】
 - ・地域・家庭とのパートナーシップ構築
 - ・学習ボランティア体制の充実
 - ・学校評価の活用・工夫
- (SNSを利用したアンケート)

【めざす学校像】

明日も来たくなる学校

- ・児童の個性・能力を伸ばす学校
- ・一人一人が楽しく生活できる学校
- ・元気やたくましさを育む学校

【めざす児童像】

- ① あ たらしいまなびをもとめる子
- ② お もいやりのある子
- ③ や くわりをはたす子
- ④ ま いにち からだをきたえる子

【めざす教師像】

笑顔で迎え

笑顔で帰す教職員

- ・楽しく分かる授業をめざす教師
- ・児童理解に努める温かな教師
- ・職務に自覚と責任をもつ教師

重点施策

資質・能力の育成

- 児童の実態に応じた「わかる・できる授業」の推進
 - ・青山スタンダードに基づいて学習規律の徹底を図る。
 - ・校内研究をより一層推進し、自ら考え判断し、表現できる児童の育成を目指す。算数科において見通しをもった単元計画と授業づくりを協働で行うことで、自立した学びに向けた指導方法を探る。
- 児童の学びに向かう力の育成
 - ・「子供の学びを支援する5つの提言」に基づき自立した学習者の育成を目指す。
 - ・家庭と連携して一人学びを習慣化して、6年間で「自立した学び手」を育てる。
- 児童が読書に親しむ機会の充実
 - ・「読書デー」を設ける。

特別支援教育の充実

- 一人一人の特性に応じた教育の推進
 - ・合理的配慮を要する児童への対応や交流教育を推進する。
- 校内支援体制の充実
 - ・通級指導の充実と個別に配慮を要する児童への指導を工夫する。

豊かな人間性の育成

- 青山小の伝統を継承した、互いの個性やよさを認め合い高め合う学級づくり「ゆずりはの心」よりそう心（相手意識・おもいやり）かさねた心（仲間意識・協力団結）青山小の「4つの“あ”」あいさつ・あるこう・あとしまつ・アクティブ和顔愛語 明るい笑顔 やさしい言葉
- 集団遊びを通した絆づくり（休み時間の学級遊び、週1回の朝の活動時間の活用）
- 道徳の授業による、道徳的実践力の向上

児童の心に寄り添う積極的な生徒指導

- 授業に内在化した生徒指導の実践
 - ・授業に「自己存在感、共感的人間関係、自己決定、安全安心」を位置づける。
- 家庭事情・環境の把握と適切な対応指導
- いじめ・不登校対策への組織的な対応。
 - ・子どもの小さな変化に気付き、状況を分析することにより的確に対応する。
- 教育相談体制の強化

体力の向上・健康増進

- 持久力・筋力を高める遊び・運動の取組
 - ・外遊びの推奨遊びの中で体力と運動能力の向上を図る。
 - ・徒歩での登下校を推奨する。
 - ・全校体制で運動推奨の期間を設定。
- 学期毎の基本的な生活リズムの確認
 - ・メディア・コントロール・チャレンジを実践。
 - ・食の指導を通じ生活リズム定着を図る。

安全・安心で開かれた学校

- 自分の命は自分で守るための意識を向上させる各種訓練の充実
 - ・災害想定を変えた訓練を実施。
 - ・不審者と遭遇した時の対応指導を行う。
- 災害安全・交通安全・生活安全
 - ・メール配信による迅速な情報伝達、引き渡し訓練を行う。
 - ・PTA巡視活動、地域の見守り、スクールガードリーダーとの連携を強化する。
- 学校情報、各種通信やHPによる情報発信
- 地域人材の積極的な活用
 - ・学習ボランティア（学習・読書等）の充実を図る。

特色ある活動



校外学習（梨受粉）



たてわり活動



自由進度学習（算数）



青山フェスティバル



幼稚園との交流



ラグビー教室（利府高校ラグビー部）



菅谷台小学校

校長 信太 昭伸
 教頭 堀籠 裕子
 宮城県宮城郡利府町菅谷台四丁目40番地
 TEL 022-356-7829 FAX 022-356-7148
 E-mail sugaya-e@rifu.ed.jp
 HP <http://www.rifu.ed.jp/sugaya-e/>

学級数・児童数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支	合計
学級	1	1	1	1	1	1	3	9
児童	12	23	14	31	31	33	4	148

教職員数

職名	校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭
人数	1	1	2	10	1	0
職名	講師等	事務職員	学校栄養職員	業務員	会計年度任用職員	合計
人数	2	1	0	1	4	23



学校教育目標

豊かな情操と創造性をそなえ、健康でたくましく生きる児童を育成する

志教育のねらい

夢や志をもち、その実現に向けて、自ら考え行動する力の育成

めざす学校像

地域に開かれ学ぶ楽しさに満ちた信頼される学校

めざす児童像



重点施策

(1) 基本的学習態度の育成（しっかり「聞く」「考える」「話す」「伝え合う」）

①分かる、楽しい授業の展開

・「宮城県子供の学びを支援する5つの提言」「利府町授業構想3つの柱」の実施、授業45分完結

②個に応じた学習指導の展開

・のびのびタイム（放課後）の活用…基礎・基本の定着・補充的・発展的学習

③教科担任制の充実

・2・4～6年算数、5・6年理科、外国語活動、外国語

④読書活動の推進

・読み聞かせ（ボランティア活用）、朝読書、多読賞（100冊、200冊、300冊）による奨励

⑤家庭学習の充実

・学習のてびきの配付、学年×10分以上、音読・漢字・計算など基礎・基本の定着、家庭学習チェックカードの活用、自学メニューの提示

(2) 命を大切にする指導の推進

①学校内外事故〇運動の推進

・安全な歩行と自転車の乗り方、定期的な安全点検、校内外の巡回指導の強化

②体力づくりの推進

・外遊び・運動遊びの推奨、早寝早起き朝ご飯・ルール運動の推奨、県Webなわ跳びへの参加

(3) 「自分がされてうれしいことを進んで行い、いやなことは人にしてはならない」ことの学年相応の指導

①居心地の良い集団づくりと温かな言語環境の整備

②「特別の教科道徳」の実践と評価、いじめアンケートの実施（いじめの早期発見、早期対応）

③交流学习（特別支援学級と通常の学級、異学年、異校種、異世代）の推進

(4) 志教育の充実

〇各教科等の指導計画作成による志教育活動の日常化や地域中学校区テーマの設定【夢にまっすぐ】

特色ある活動



分かる楽しい授業の展開
～ICTの効果的な活用～



幼保小連携の推進
～幼稚園・保育園の年長さんを招待した
「わくわく祭り」～



町特産品の体験活動（梨園）
～地域は学びのフィールド～



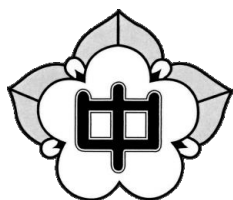
普小学びの基礎「令和版つばきこ」



命を大切にする指導の推進
～交通安全教室～



心を育む地域ボランティア支援
～お琴の先生を招いて「琴を弾いてみよう」～



利府中学校

校長 小野 美和
教頭 菅原 豊司
宮城県宮城郡利府町森郷字古戸6
Tel:022-356-2116 FAX:022-356-9976
E-mail:rifu-jh@rifu.ed.jp
HP:http://www.rifu.ed.jp/rifu-jh/

学級数・生徒数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支	合計
学級	5	4	4	—	—	—	5	18
生徒	152	156	152	—	—	—	15	475

教職員数

職名	校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭
人数	1	1	1	26	1	0
職名	講師等	事務職員	学校栄養職員	業務員	会計年度任用職員	合計
人数	1	1	0	1	3	36



学校教育目標

夢や希望をもち、未来を切り拓くことのできる生徒の育成

〈校訓〉

進取 敬愛 創造

〈目指す生徒像〉

進取 失敗を恐れず自ら進んで果敢に挑戦することのできる生徒
敬愛 自他共に深く理解し、他と協力して前へ進むことのできる生徒
創造 新たな発想、豊かな発想で、何事にも柔軟に対応できる生徒

〈目指す教師像〉

- (1) 教育への情熱をもち、やりがいをもって教育活動に取り組む教師
- (2) コミュニケーションを大切にし、失敗に寛容な教師
- (3) 生徒のよりよい成長を求め、教育活動を建設的・創造的に思考する教師

〈学校経営方針〉

- (1) 主体的・対話的で深い学びを推進するために、生徒の思考と表現を重視した協働的な学びの場を充実させる。
- (2) よりよい人間関係を形成し、自己実現を図っていくことができるよう、自己指導の力を高める場を充実させる。(自己存在感・共感的人間関係・自己決定)
- (3) 自他を尊重する意識をもたせるために、教育活動全体で、命を大切にする教育や、豊かな心、創造性の涵養を目指した教育の充実を推進する。

重点施策

- (1) 思考・表現を重視した協働的な学びの推進（知）→学力の向上
 - 深い思考のもとに学び合う授業の創造
 - ①生徒主体の授業づくり ②学び合う授業づくり ③基礎基本を定着させる場の充実
 - 特別支援教育の推進
 - ①生徒個々の理解の深化 ②相談体制の充実と相談スキルの向上 ③関係機関との連携
 - 生徒の探求を重視した教育活動の推進
 - ①総合的な学習の時間の充実 → 探求学習の計画・実践への支援
- (2) 自己指導能力の育成（徳）→不登校のケアと防止
 - 学級づくりの充実
 - ①自己指導能力の育成 → 生徒指導の4機能を生かした学級の取組の構想と実践
 - ②学級の個性の重視 → 学級担任の仕掛けによる学級の個性の表出
 - 志教育の推進※・・・利府町の「5つのシップ」を意識した取組
 - ①5つのシップの充実（ブラザー・スクール・キャリア・チャイルド・コミュニティ）
 - ・情報交換や出前授業、カリキュラムの交換等をととした小中連携の推進（スクール）
 - ・地域会議や地域と連携した体験的活動の展開（コミュニティ）
 - 生徒会活動等の充実（ブラザー）
 - ①自己決定のある活動の推進 ②縦割り活動の推進 → 学年間での学習成果等の共有
- (3) 豊かな心、創造性の涵養（体）→命に対する意識の向上
 - 基本的な生活姿勢の指導
 - ①あたりまえのことをあたりまえにできる生徒の育成 → 姿勢や挨拶など凡事徹底
 - ②命に関する意識の深化 ③いじめの未然防止 → 命の大切さを意識した道德教育
 - 共助の意識を高める安全教育の推進
 - ①生活安全意識の向上 ②交通安全意識の向上 ③災害安全意識の向上
 - 体力向上と健康増進
 - ①体を動かす機会の設定 → 重点を明確にした体力づくり ②健康的な生活の習慣化

特色ある活動



利府小朝会訪問（6月）



体育祭（5月）



小学校算数ボランティア（7月）



ブラザーシップ全体会（4月）



キャリアシップ（11月）



十符っ子の日（11月）



しらかし台中学校

校長 小野 直子
 教頭 小山 康宏
 宮城県宮城郡利府町しらかし台2丁目6番地
 Tel: 022-356-8055 FAX: 022-356-9982
 E-mail: shirakashi-jh@rifu.ed.jp
 HP: <http://rifu.ed.jp/wordpress/shirakashi-jh/>

学級数・生徒数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支	合計
学級	3	3	3	—	—	—	3	12
生徒	85	100	104	—	—	—	10	299

教職員数

職名	校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭
人数	1	1	1	18	1	0
職名	講師等	事務職員	学校栄養職員	業務員	会計年度任用職員	合計
人数	0	1	0	1	4	28

学校教育目標

志をもち、自らを磨く生徒の育成

(1) 【尚学】自主・自学の向上心をもって学ぶ生徒

- ・ 毎日の授業に集中する生徒
- ・ 分かるまで課題に取り組む生徒
- ・ 進んで自分の考えを発表する生徒

(2) 【共生】温かい心で、よりよい人間関係を築く生徒

- ・ 自分らしさを発見し、発揮する生徒
- ・ 相手のことを考え行動する生徒
- ・ 社会のルールを守り、共生の心を磨く生徒

(3) 【雄健】めあてをもって心身を鍛える生徒

- ・ 健康的な生活習慣を身に付ける生徒
- ・ いい汗をかき、心と体を鍛える生徒
- ・ 自律心や感動する心を大切にする生徒、

重点施策

3 学校教育目標を達成するための重点施策

(1) 学ぶ力と自立する力の育成

- ① 学力の定着・授業の充実・学力の向上・学ぶ意欲の高揚と家庭学習の習慣の定着
- ② 教員が学習の意義と構造について共通認識を深め、生徒の学びの質をチェックした授業の改善
- ③ 学習の基盤となる「情報活用能力」の教科横断的な育成。

(2) 豊かな人間性の育成

- ① 「認め合い、助け合い、学び合う」信頼関係の確立
- ② 生徒とのコミュニケーションを重視した発達指示的生徒指導・道徳教育の推進
- ③ 情報化社会におけるメディアリテラシーの育成とモラル教育の充実

(3) 健やかな心と体の育成

- ① 発達に応じた運動の日常化と充実
- ② 体育の充実、心身の健康づくりと安全教育の推進

(4) 志教育の推進

- ① ブラザーシップ・スクールシップ・キャリアシップと、町の「志」教育の理念を連動させた計画的な活動の推進
- ② 「志」教育と「道徳」の連動を図った、質の高い効果的な取組の推進

(5) 信頼される魅力ある人的教育環境（教師力）づくり

- ① 教職員研修の促進と教員一人一授業の公開
- ② 常に生徒とともに活動する取組の実践

(6) 障害のある子どもへのきめ細かな教育の推進

- ① 一人一人の教育的ニーズに応じた指導計画の共通理解と協力体制の構築
- ② 関係諸機関や SC、SSW 等との連携と迅速な対応
- ③ LD 通級教室（くりの木）の積極的な活用。また、特別な指導を必要とする生徒への個に応じた対応

(7) 開かれた学校づくり

- ① 学校だより、ホームページ、Eメール等を活用した、積極的な情報発信
- ② 学校評議員会等からの提言を基にした教育環境の質的向上と整備

(8) 安全・安心で信頼される学校づくり

- ① 生徒活動における安全確保や施設設備に起因する危険の回避、教職員と生徒の意識向上と学校事故絶無
- ② 避難訓練、防災教育の工夫改善、主体的に学びを通じた防災能力・危険回避能力の向上

特色ある活動





利府西中学校

校長 福田 正昭
 教頭 伊東 真也
 宮城県宮城郡利府町菅谷字新洞風17
 Tel: 022-767-8080 FAX: 022-767-0488
 E-mail: rifunishi-jh@rifu.ed.jp
 HP: <http://rifu.ed.jp/rifunishi-jh/>

学級数・児童数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特支	合計
学級	3	3	3	—	—	—	3	12
生徒	100	94	107	—	—	—	11	312

教職員数

職名	校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭
人数	1	1	1	19	1	0
職名	講師等	事務職員	学校栄養職員	業務員	会計年度任用職員	合計
人数	2	1	0	1	2	29

学校教育目標

ゆたかに 明るく たくましく

○目指す生徒の姿

- (1) ゆたかに = 自然・社会・世界に学ぶ豊かな知性と感性を持つ生徒
- (2) 明るく = 瞳明るく、思いやりがあり、協力する生徒
- (3) たくましく = 心身ともに健康でたくましく成長する生徒

○学校経営方針

日本国憲法、教育基本法の精神及び教育関係法令に則り、宮城県教育委員会、仙台教育事務所、利府町教育委員会の基本方針・重点施策を基盤にし、さらに地域の実情と生徒の実態を踏まえ、学校教育目標の具現化を図る。

- (1) 教育の理念を踏まえ「生きる力」を育む教育活動を展開し、魅力ある学校づくりに努める。
- (2) 教職員としての責務と使命感を持ち、協働で真の学び舎づくりに努める。
- (3) 学校・家庭・地域との連携を深め、信頼される学校づくりに努める。

○児童・生徒及び地域の実態

本校は、利府町の西部の住宅地に位置し、利府第二小学校と菅谷台小学校の2つの学区から成っており、本年で25年目を迎える。近年は大型商業施設が増設されたり、ビジネスホテルが建設されたりするなど、商業圏としても成長が期待される町でもある。

生徒は素直で明るく、一生懸命に勉強やスポーツに励んでいる。保護者や地域住民は教育に対する関心が高く、学校行事をはじめとする教育活動に大変協力的である。また、校舎内には地域の芸術家の美術作品を展示する「西中ギャラリー」があり、生徒の情操を育むとともに、学校全体に落ち着いた雰囲気醸成を醸し出している。

重点施策

1. 豊かな知性と感性を持つ生徒を育成するために
 - ・「主体的・対話的で深い学び」のある授業の実践（個別最適な学びと協働的な学びの充実）
 - ・生徒の学びを引き出す学習課題の設定と学習評価を生かした PDCA サイクルの確立による授業づくり（全国学調や町学力テストの結果分析とその補充）
 - ・ICT 機器（タブレット）の効果的活用
 - ・自ら進んで学習を調整しようとする力の育成（家庭学習の質的向上等）
2. 明るく思いやりがあり協力する生徒を育成するために
 - ・志教育『5 シップ』に基づく、啓発的体験を重視した 3 年間を見通した指導の充実
 - ・「特別の教科 道徳」を要とした道徳教育の推進
 - ・社会性や勤労観を養い、より良い生き方を求める指導の充実
 - ・問題行動の未然防止及び早期発見・早期対応の徹底と組織的な対応、関係機関との連携
 - ・元気で明るい挨拶の励行
3. 心身ともに健康でたくましく成長する生徒を育成するために
 - ・生活習慣の形成と規範意識の醸成
 - ・体力・運動能力調査の結果分析を生かした体育的活動の取組（個々の目標値設定と実践）
 - ・SC・SSW との連携による心のケアの充実と教育相談の充実
 - ・外部機関との連携も含めたメディアリテラシー教育の充実
 - ・校内掲示の充実（西中ギャラリーの活用等）

特色ある活動



10 各種委員名簿

利府町社会教育委員名簿

令和7年6月1日現在

氏 名	氏 名
貝 山 昭 子	郷右近 正 美
大 泉 泰 子	森 正 子
尾 形 義 信	遠 藤 光 行
野 口 良 子	遠 藤 安 孝
齋 藤 賢 二	小 野 直 子

利府町文化財保護審議会委員名簿

令和7年4月1日現在

氏 名	氏 名
佐 藤 則 之	遠 藤 光 行
荒 井 美代子	藤 澤 敦
平 間 史 子	新 田 孝 裕
富士溪 恵美香	—

利府町青少年育成推進指導員名簿

令和7年7月1日現在

地区名	氏 名	地区名	氏 名
神 谷 沢	貝 山 昭 子	青 葉 台	佐 藤 久
菅 谷	渡 辺 一 紗	菅 谷 台	酒 井 隆 志
沢 乙	菊 地 豊 志	皆 の 丘	野 崎 利 忠
加 瀬	郷右近 重 一	利府小学校	大 沼 咲 稀
野 中	氏 家 幾 子	利府第二小学校	阿 部 喜久代
町加瀬・新中道	八重樫 恒 雄	利府第三小学校	小 林 有 仁
利 府	高 橋 幸 子	しらかし台小学校	萩 原 清
森 郷	今 野 洋 子	青 山 小 学 校	齋 藤 俊 博
春 日	引 地 龍 夫	菅谷台小学校	山 岸 栞 奈
赤沼・葉山	設 楽 泰 久	利 府 中 学 校	星 智 裕
浜田・須賀	山 口 勝 則	しらかし台中学校	一 條 博 海
しらかし台	石 川 一 美	利府西中学校	石 川 哲 也
花 園	小 渕 洋一郎	利府高等学校	阿 部 泰 久
青 山	船 田 佳菜子	—	—

利府町公民館分館長名簿

令和7年5月12日現在

地区名	氏 名	地区名	氏 名	地区名	氏 名
神 谷 沢	日 野 善 子	館	奥 山 清 一	しらかし台	佐 藤 昭 芳
菅谷一部	渡 邊 賢	仲 町	吉 田 弘	花 園	品 部 陵 子
菅谷二部	大 槻 則 夫	東 町	今 野 進	青 山	紺 野 一 征
沢 乙	長 南 一	藤 田	鈴 木 勇	青 葉 台	大 場 忠 夫
加 瀬	水 間 一 郎	春日一部	高 橋 登 美子	菅 谷 台	佐 々 木 秀 也
野中一部	笹 町 康 夫	春日二部	白 石 求	皆 の 丘	野 崎 利 忠
野中二部	大 沼 伸 一	赤 沼	藤 井 秀 昭	葉 山	石 山 哲 次
町 加 瀬	伊 藤 信 一	浜 田	加 藤 亮 一	新 中 道	佐 藤 晶
大 町	大 泉 一 雄	須 賀	板 坂 昌 平	—	—

利府町文化芸術振興審議会委員名簿

令和7年4月1日現在

氏 名	氏 名
須 田 聡 宏	高 橋 久 代
小山田 加代子	品 部 陵 子
大 泉 泰 子	赤 間 長 悦
荒 井 美代子	阿 部 勇 機
白 幡 久 枝	小 野 美 和

利府町学校給食センター運営審議会委員名簿

令和7年4月1日現在

氏 名	氏 名
遠 藤 俊 哉	小 野 美 和
佐 藤 茜	後 藤 麻 美
貝 山 昭 子	林 義 峰
三 浦 和 子	村 田 晃

利府町文化交流センター指定管理者評価懇話会委員名簿

令和7年6月1日現在

氏 名	氏 名
貝 山 昭 子	郷右近 正 美
大 泉 泰 子	森 正 子
尾 形 義 信	遠 藤 光 行
野 口 良 子	遠 藤 安 孝
齋 藤 賢 二	小 野 直 子

令和7年度 利 府 町 の 教 育

令和7年8月発行

編集・発行 利府町教育委員会